



神奈川県

県立図書館

令和4年度

# 神奈川県立図書館事業要覧

---

令和4年度 県立図書館運営方針  
令和3年度 事業報告

神奈川県立図書館

Kanagawa Prefectural Library

## 基本理念

神奈川県立の図書館は、  
「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、  
神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

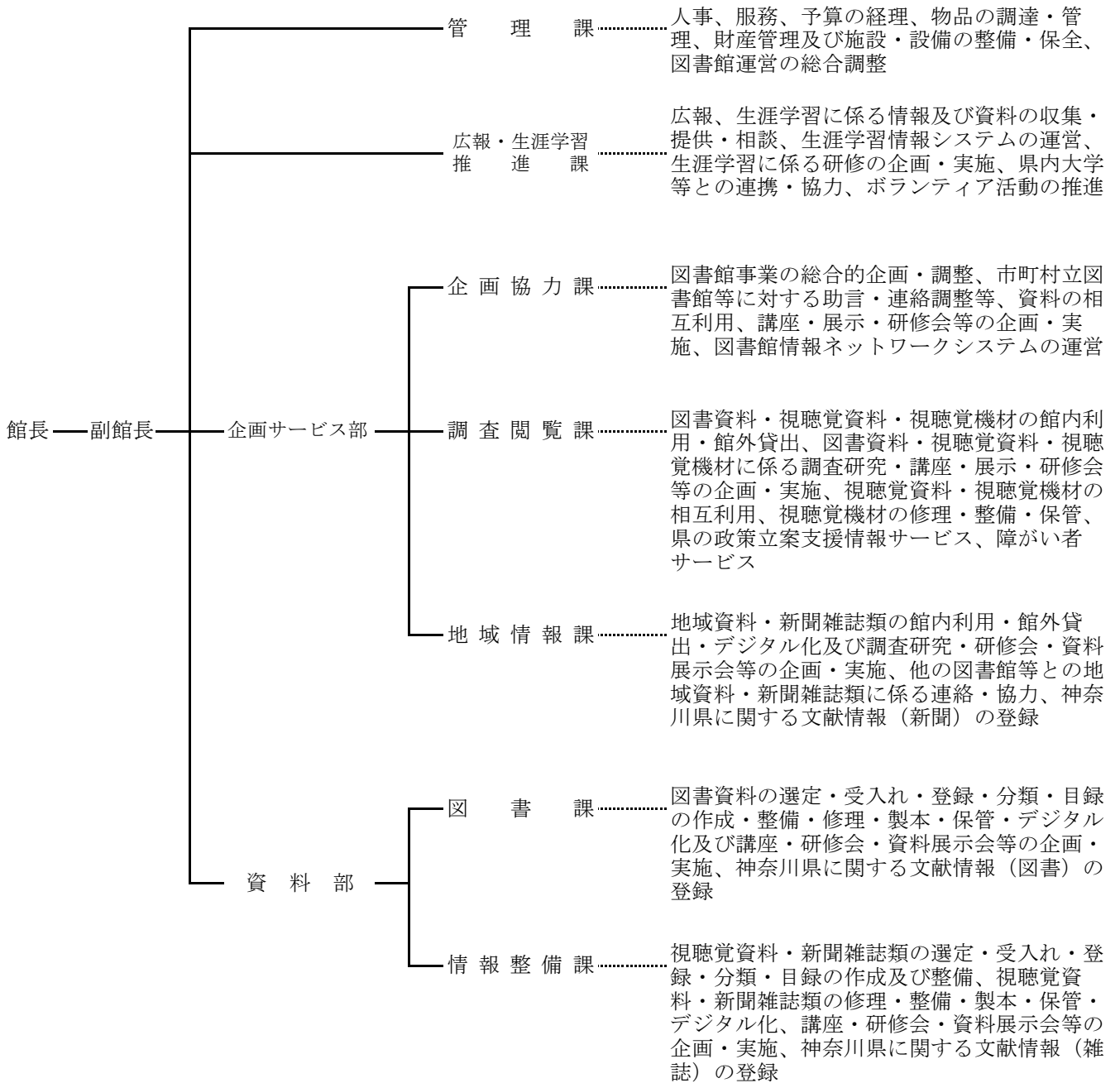
# 目 次

1	組織	1
(1)	組織図（令和4年4月1日現在）	1
(2)	職員の配置状況（令和4年4月1日現在）	2
2	沿革	3
3	施設の概要（令和4年4月1日現在）	5
4	令和4年度 県立図書館運営方針	6
(1)	県立の図書館の基本理念	6
(2)	基本方針（令和4年度～令和7年度）	6
(3)	令和4年度 重点項目	7
(4)	新型コロナウイルス感染症への対応について	11
(5)	図書館活動の評価と目標（令和4年度）	12
(6)	事業体系図（令和4年度）	14
(7)	事業計画（令和4年度）	15
5	予算・決算	27
(1)	令和4年度予算	27
(2)	令和3年度決算	27
6	令和3年度 事業報告	28
(1)	資料収集・整備	28
ア	資料・情報の収集	
イ	資料・情報の整備	
(2)	資料・情報の提供	31
ア	基本的なサービス	
イ	特色あるサービス	
(3)	連携・協力事業	33
ア	図書館ネットワークシステム	
イ	連携・協力	
ウ	図書館人材の育成	
エ	関係団体等業務	
(4)	広報・普及活動	37
ア	広報活動	
イ	刊行物の発行	
ウ	講座等開催事業の実施	
(5)	図書館運営の条件整備	41
ア	運営状況の点検・評価	
イ	施設の整備	
(6)	生涯学習事業の展開	42
ア	「PLANETかながわ」等による生涯学習情報の収集・提供、学習相談	
イ	かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進	
ウ	生涯学習指導者等研修	
エ	体験活動・ボランティア活動の支援	
(7)	近隣公共施設との連携	43
(8)	県立図書館の再整備の推進	43
(9)	新型コロナウイルス感染症拡大予防対策	44
7	活動評価（令和3年度の概要）	45

# 1 組織

## (1) 組織図

令和4年4月1日現在



(2) 職員の配置状況

令和4年4月1日現在

部課名	職名															合計
	館長	副館長	部長	課長	副主幹	主任査査	主任司書	主任主事	主任主事	司書	主査(再任用)	主事(再任用)	司書(再任用)	小計	臨任職員	
館	1													1		1
副館長		1												1		1
管理課				1	1	1		1	1					5	1	9
広報・生涯学習推進課				1	1			1	1			1		5		5
企画サービス部	部長		1											1		1
	企画協力課				1	1	1	3			3			9	2	8
	調査閲覧課				1	3	1	1			2			8	3	12
	地域情報課				1	1		1			1			4	1	7
	小計			1	3	5	2	5			6			22	6	27
資料部	部長		1											1		1
	図書課				1	1	1			2				5	2	7
	情報整備課				(1)※	2				1	1		1	5		6
	小計			1	1	3	1			3	1		1	11	2	13
合計	1	1	2	6	10	3	6	2	2	9	1	1	1	45	9	54
うち司書職員数			2	4	8	2	6			9	1		1	33	8	39

会計年度任用職員54人の内訳 事務 9人 技術 1人(自動車運転) 司書39人  
 技能 5人(保安 4人、営繕技能 1人)

※ 情報整備課長は資料部長が兼務。

[職種内訳]常勤職員(再任用職員を含む)

事務職	12人(男6人、女6人)
司書職	33人(男6人、女27人)
合計	45人(男12人、女33人)

## 2 沿革

昭和29年10月1日	神奈川県立図書館条例（昭和29年条例第49号）、神奈川県立図書館組織規則（昭和29年教委規則第8号）、同規則施行規程（昭和29年訓令第2号）施行 5課10係制
昭和29年11月10日	図書館・音楽堂一般利用開始
昭和33年4月1日	相談室を開設、参考奉仕業務を開始
昭和33年11月1日	神奈川県立図書館条例（昭和33年条例第32号）施行、旧神奈川県立図書館条例廃止
昭和34年4月3日	移動図書館車による市町村への館外奉仕業務開始
昭和43年10月5日	当館所蔵資料の複写サービス業務開始
昭和44年8月8日	団地、新興住宅地に対する館外奉仕業務開始
昭和45年4月21日	神奈川県立の図書館の利用等に関する規則（昭和45年教委規則第3号）及び同施行規程（昭和45年訓令第3号）施行
昭和47年8月1日	文化資料館併置（神奈川県立図書館条例の一部改正） 神奈川県立図書館組織規則（昭和47年教委規則第13号）施行 6部12課制、旧組織規則及び旧規則施行規程廃止
昭和47年8月16日	文化資料館の一般利用開始
昭和49年8月1日	神奈川県立図書館組織規則一部改正、神奈川県立図書館組織規程（昭和49年訓令第6号）施行 6部13課10係制
昭和49年10月1日	ほんとおはなしこどもきゃらばん事業開始
昭和51年10月1日	農業会館内に平塚駐在事務所を開設
昭和55年4月1日	図書館協力車事業開始
昭和56年6月1日	係制廃止に伴い神奈川県立図書館組織規程廃止 6部13課制
昭和58年3月31日	平塚駐在事務所廃止
昭和59年3月31日	移動図書館車による館外奉仕業務廃止、ほんとおはなしこどもきゃらばん事業廃止
昭和59年4月1日	神奈川県立図書館組織規則（昭和59年教委規則第4号）施行 6部13課制
平成2年4月24日	神奈川県図書館情報ネットワークシステム（K L - N E T）一部稼働 （資料検索・外部データベース利用の開始）
平成3年4月16日	同上本格稼働
平成5年11月1日	文化資料館廃止（神奈川県立図書館条例の一部改正） 神奈川県立図書館組織規則の一部改正 5部12課制
平成7年4月1日	音楽堂を県民部に移管（神奈川県立図書館条例の一部改正） 神奈川県立図書館組織規則の一部改正 4部10課制
平成10年4月1日	館内整理休館日を毎月第二木曜日に（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成11年6月1日	図書館資料の費用弁償規程の追加（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成13年3月30日	祝日開館の実施（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成16年11月11日	神奈川県立図書館開館50周年記念式典開催
平成18年4月1日	神奈川県立図書館組織規則の一部改正 4部9課制
平成20年4月1日	月曜祝日開館の実施（神奈川県立の図書館の利用等に関する規則の一部改正）
平成21年3月1日	隣接する元紅葉ヶ丘高等職業技術校を収蔵庫として利用開始
平成22年4月1日	神奈川県立図書館組織規則の一部改正 2部6課1駐在事務所制 「生涯学習情報センター」を生涯学習課から移管
平成22年5月20日	本館屋上に太陽光発電装置を設置
平成22年10月1日	「生涯学習情報センター」における図書館サービスを拡張
平成24年3月15日	本館外壁ブロックを解体・復元
平成25年3月1日	生涯学習情報システム（P L A N E T かながわ）を更新
平成26年3月31日	横浜駐在事務所「生涯学習情報センター」（かながわ県民センター5階）を廃止
平成26年4月1日	神奈川県立図書館組織規則の一部改正 2部7課制 新館1階に生涯学習サポートコーナーを開設
平成27年1月	かながわ県民センター9階に「県立図書館横浜西口カウンター」を設置 県立かながわ女性センターからの図書資料受入準備に伴い、新館4階かながわ資料室、同3階新聞・雑誌室を休室（1月19日から）、自習室を廃止（1月26日）
平成27年2月17日	県立かながわ女性センターから図書資料等受入（約8万4千冊）
平成27年3月17日	新館3階に「かながわ資料/新聞・雑誌室」をリニューアルオープン、同4階に「セミナールーム」開設
平成27年4月14日	「女性関連資料室」開室
平成27年10月1日	神奈川県行政資料アーカイブ開設
平成28年3月30日	神奈川県郷土資料アーカイブ開設

平成30年4月1日	神奈川県立図書館規則の一部改正 生涯学習サポート課を広報・生涯学習推進課に改正
令和元年9月11日	本館外構等改修
令和2年3月27日	新棟建設のため収蔵庫除却
令和3年4月1日	神奈川県図書館情報ネットワーク(KL-NET)の全面的な再構築となる新システムの稼働を開始
令和3年8月13日	本館が神奈川県指定重要文化財に指定
令和4年4月1日	本館を「前川國男館」、新館を「収蔵館」、新棟を「本館」と名称を変更
令和4年4月12日	令和4年9月の本館開館準備に伴い、開館までの間、臨時閲覧室を開室し、図書館サービスを一部縮小(8月14日まで)
令和4年6月1日	電子書籍サービスを開始
令和4年9月1日	本館開館

### 3 施設の概要

令和4年4月1日現在

#### (1) 本館

ア 所在地 横浜市西区紅葉ヶ丘44

イ 土地 敷地面積 1,889.38㎡

ウ 建物 延床面積 3,737.69㎡

鉄筋コンクリート造、地上4階

公開書庫、閉架書庫、ギャラリー、ライブラリーショップ、リフレッシュエリア、静寂読書室、ザ・リーディングラウンジ、オープンテラス、学び⇄交流エリア、ディスカッションルーム、研究ブース、研究個室、閲覧スペース（座席数：300席）

#### (2) 前川國男館・收藏館

ア 所在地 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2

イ 土地 敷地面積 5,762.2㎡

ウ 建物 総延床面積 12,130.26㎡

前川國男館 鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階、延床面積3,015.62㎡  
館長室、管理課/広報・生涯学習推進課事務室

收藏館 鉄骨鉄筋コンクリート造、地上4階、地下3階、延床面積9,114.64㎡  
企画サービス部・資料部事務室、会議室、協力室、セミナールーム

	(本館)	(收藏館)	(前川國男館)
4階	学び⇄交流エリア ディスカッションルーム 研究ブース 研究個室 生涯学習相談デスク オープンテラス	セミナールーム 書庫	
3階	閲覧スペース 公開書庫 ザ・リーディングラウンジ オープンテラス	研修室 書庫	
2階	閲覧スペース 公開書庫 レファレンスデスク 静寂読書室 リフレッシュエリア 閉架書庫	事務室（企画サービス部 /資料部） 会議室 書庫	館長室 事務室（管理課/広報・生涯学習推進課） 書庫
1階	閲覧スペース 公開書庫 総合カウンター ギャラリー ライブラリーショップ リフレッシュエリア	協力室 会議室 書庫	書庫
地下1階		書庫	

## 4 令和4年度 県立図書館運営方針

### (1) 県立の図書館の基本理念

神奈川県立の図書館は、「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

### (2) 基本方針 令和4年度～令和7年度

人生100歳時代を迎え、県民一人ひとりが生涯にわたり、生き生きと充実した人生を送ることができるよう、それを支える学びや社会参加等を支援することを目的とし、次の基本方針を定める。

ア 「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」をふまえて、本館の運営を行い、また前川國男館、収蔵館の改修等の再整備の検討を進め、具体化していくとともに、戦略的な姿勢を持ち、音楽堂、青少年センターなど近隣の文化施設等と連携し、新たな利用者層を掘り起こすことに努める。

イ 人文・社会系のリサーチライブラリーとして、神奈川の歴史的背景や立地条件に留意し、生涯を通じた学びと研究や地域の課題解決に必要な資料、情報を、電子化されたものも含めて収集・保存するとともに、適切かつ快適な環境で提供する。また、現代（いま）と未来の地域づくりに貢献する「知の拠点」を築くとともに、利用者の「調査研究活動」を支援する質の高い図書館サービスを展開して「価値創造」に結びつけ、「人生100歳時代の人づくり・社会づくり」に寄与する。

ウ 所蔵資料を活用した館内展示や講座などを企画・開催し、県立の図書館ホームページを始めとする様々なメディアを活用した発信に努め、人々の知的好奇心に応える多彩で魅力的な「知の機会」を提供する。

エ 県立川崎図書館と機能及びサービスの分担のもと、共に補完しあいながら県立の図書館として一体的な運用を行う。

オ 「神奈川について調べるなら、県立図書館へ」という県民の信頼に応えるため、神奈川に関する資料の収集を一層強化し、県の記録と記憶の蓄積を図るとともに、神奈川県とその関連機関などが作成する電子化された行政資料や調査研究向け各種資料等の収集、提供を積極的に行う。

カ 蓄積した資料を後世に確実に継承し、将来にわたる利用を担保するため、媒体変換（デジタル化）などの資料再整備を推進する。

キ 図書館利用に障がいのある人々（障がい者、高齢者、外国人など）に配慮し図書館の施設、資料、情報をより利用しやすくなるよう、個々の状況に応じ、工夫してサービスの提供を進める。

ク 市町村立図書館の支援に力を注ぎ、大学図書館、高校図書館、専門機関等ともより密接な連携を図って、資料の相互貸借や図書館職員の人材育成などに努め、県域全体を支える図書館としての機能を充実させる。

ケ 図書館活動について常に「P<計画>→D<実施>→C<点検（評価）>→A<見直し>」のサイクルで業務の見直しを図り、運営の持続的な改善を行う。また、県民・利用者の意見・要望を真摯に受け止め、「開かれた図書館」「神奈川らしい新たな県立の図書館」の創造に努める。

### （3） 令和4年度 重点項目

#### ア 県立図書館の再整備

本・実施設計を基に、工事を行った本館の今年9月中の開館に向けて準備を進める。

「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」に基づき、収蔵館、前川國男館の整備について、「価値を創造する図書館」等、県立図書館の新たな魅力を引き出すための機能及び従来からの専門的図書館、広域的図書館としての果たすべき役割等について引き続き検討を進めていく。

→事業計画関連項目

「⑧県立図書館の再整備の推進」 p25

#### イ 県民の「学び直し」を応援

人生100歳時代において、県民の生涯を通じた学びと探求のきっかけづくりや「学び直し」を支援するため、多彩な講座を開催するとともに、関連した「学び直し支援資料」の整備を行う。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（ア）図書の収集、（イ）逐次刊行物（新聞、雑誌、年鑑、年報等）の収集、（ウ）映像・音響資料の収集」 p15

「④広報・普及活動 ウ講座等開催事業の実施（イ）講座等の開催」 p23

## ウ 神奈川資料の収集強化

県民の調査研究活動に資するため、広く情報収集を行い、市販されていない資料や電子化された資料も含めた多様な資料の収集をより一層強化し、地域資料を充実させる。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（ア）図書の収集、（イ）逐次刊行物（新聞、雑誌、年鑑、年報等）の収集、（ウ）映像・音響資料の収集」p15

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（ア）資料の整理、点検、修理、製本」p16

## エ 非来館型サービスの充実

県民の学びを支援するため、館外貸出できない参考図書（辞書・事典類）を中心に、電子書籍サービスを導入する。

また、所蔵資料等のデジタル化及び公開に取り組む「神奈川県立図書館デジタルアーカイブ」及びデジタル化された県の行政資料の収集、公開を行う「神奈川県行政資料アーカイブ」の充実を図るとともに、利用促進のPRを進める。

令和3年5月に成立・公布された「著作権法の一部を改正する法律」により、法公布日から2年以内に施行されることになる「図書館等公衆送信サービス（図書館資料のメール送信サービス）」について、実施可能な条件等について調査し検討する。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（新設）（エ）その他の資料（電子書籍等）の収集」p16

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（オ）神奈川県立図書館デジタルアーカイブの整備、（カ）神奈川県行政資料アーカイブの整備」p16

「②資料・情報の提供 イ特色あるサービス（ア）神奈川資料の提供、（新設）（オ）電子書籍サービスの提供」p18

## オ 視聴覚資料の整備と有効活用

県民の知的財産となりうる優れた映像・音響資料を収集するとともに、団体等からまとめて寄贈された各種視聴覚資料の整備を進め、その有効活用を図る。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 ア資料・情報の収集（ウ）映像・音響資料の収集」p15

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（ア）資料の整理、点検、修理、製本」p16

## カ 資料利活用のための保存機能の強化

貴重な収蔵資料を確実に将来に引き継ぐとともに、現在から将来にわた

る利活用を保障するため、資料の保存対策を検討、実施する。

→事業計画関連項目

「①資料収集・整備 イ資料・情報の整備（ア）資料の整理、点検、修理、製本」 p16

「③連携・協力事業 イ連携・協力（ウ）雑誌等の県内公共図書館分担保存・活用の推進」 p20

## キ 障がいのある人々へのサービスの向上

全ての人々が、利用しやすい施設であるように、館内の案内サイン、外国語の利用案内などの整備に努めるとともに、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）」の理念に基づきサービスの向上を目指す。

また、県内の障がい者に対するサービス状況の調査を引き続き実施し、その活用を図る。

→事業計画関連項目

「②資料・情報の提供 ア基本的なサービス（カ）障がい者サービス」 p17

## ク 行政支援サービス

神奈川の地域課題の解決や未来の社会づくりに貢献し、行政実務の遂行を支援するため、図書館からの資料提供やレファレンスによる情報提供を行う。

→事業計画関連項目

「②資料・情報の提供 イ特色あるサービス（カ）行政情報支援」 p18

## ケ レファレンスサービス

県民の学びと探求に応えられるように、レファレンスツールとなる資料の集積や、オンラインデータベースの利活用推進を図り、様々な機会を利用して職員のレファレンス能力の向上に努める。またサービスの内容やその成果についての広報を強化し、「国立国会図書館レファレンス協同データベース」への事例提供を引き続き進める。

→事業計画関連項目

「②資料・情報の提供 ア基本的なサービス（ア）レファレンスサービス」 p17

## コ 図書館専門職員の人材育成

県域全体で質の高い図書館サービスを提供するため、市町村立図書館、県立学校図書館、専門図書館等の職員の能力開発や人材育成支援について、関係機関との連携の下に積極的に取り組むとともに、他館の勤務経験のある職員のノウハウも業務運営に反映するよう努めていく。

→事業計画関連項目

「③連携・協力事業 ウ図書館人材の育成（ア）市町村図書館等職員（基礎・専門）研修の実施、（イ）人材育成方策の企画」 p21

「⑤図書館運営の条件整備 ア運営状況の点検・評価（エ）職員の研修」 p24

## サ 新図書館システムの安定的な運用と図書館情報ネットワークの拡充

令和3年4月稼働の新システムが安定的に運用できるよう努めるとともに、ネットワーク加盟館にも十分な支援を行う。

また、ネットワークに未参加の専門図書館や大学図書館について参加を働きかけることで、ネットワークを広げ、県内の各種図書館間の連携・協力を充実させるよう取り組む。

→事業計画関連項目

「③連携・協力事業 ア図書館ネットワークシステム（ア）図書館情報ネットワークシステムの推進、（イ）県内公共図書館等横断検索サービス等の提供、（ウ）「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」の整備」 p19

「③連携・協力事業 イ連携・協力（ア）図書館資料搬送システムの運営・改善検討、（イ）都道府県立図書館等との相互利用の推進、（エ）大学図書館との連携、協力の推進」 p19

## シ ホームページ等による広報・情報発信

図書館の全体像を紹介し来館、非来館を問わず、新たな利用者層を掘り起こすための戦略的PRメディアとして、ホームページやツイッターを活用する。自館作成の刊行物や県の広報媒体など、各種のメディアを使って情報発信に努める。

→事業計画関連項目

「④広報・普及活動 ア広報活動（エ）ホームページ等による広報・情報発信」 p22

## ス 生涯学習事業の展開

生涯学習に必要な幅広い情報を収集し、生涯学習情報システム「PLANETかながわ」などのツールを使って情報提供の充実に努めるとともに、大学の公開講座や社会人入学等を含めた学習相談や図書館事業と連携した情報提供、県内大学との連携の促進などにも積極的に取り組んでいく。また、再整備を進める中で、県立図書館ボランティア受入れのための事業を進めていく。「PLANETかながわ」については、令和5年8月末の機器リース終了に向けて、現行システム終了に伴う周知や既存データの整理等について関係機関等と調整を図りながら進めていくとともに、新たな生涯学習情報の提供について準備を行う。

→事業計画関連項目

「⑥生涯学習事業の展開（ア）「PLANETかながわ」等による生涯学習情報の収集・提供、学習相談、

(イ) かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進、(ウ) 生涯学習指導者等研修、(エ) 体験活動・ボランティア活動の支援」p25

#### セ 近隣公共施設との連携

紅葉ヶ丘地区にある公共施設5館（県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）が協力しながら、各施設が連携した事業を展開するとともに、各施設の魅力を効果的に発信することによって、紅葉ヶ丘一帯としての認知度を高め、新たな利用者層の拡大を図っていく。

→事業計画関連項目

「⑦近隣公共施設との連携」p25

#### (4) 新型コロナウイルス感染症への対応について

「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」等を踏まえ作成された「県立の図書館における新型コロナウイルス感染症拡大予防対策ガイドライン」（県教育委員会作成）に基づき策定した「県立図書館における新型コロナウイルス感染症拡大予防対策マニュアル」により万全な感染症拡大予防策を講じていく。

また、県の方針を踏まえ県が発行する「感染防止対策取組書」を館内に掲示するとともに「LINEコロナお知らせシステム」の二次元コードを複数の箇所に掲示することで周知や安全安心に向けた取組を進めていく。

## (5) 図書館活動の評価と目標（令和4年度）

令和4年度も、引き続き県立の社会教育施設共通の評価項目と図書館独自の評価項目の2体系で、図書館評価を実施する。

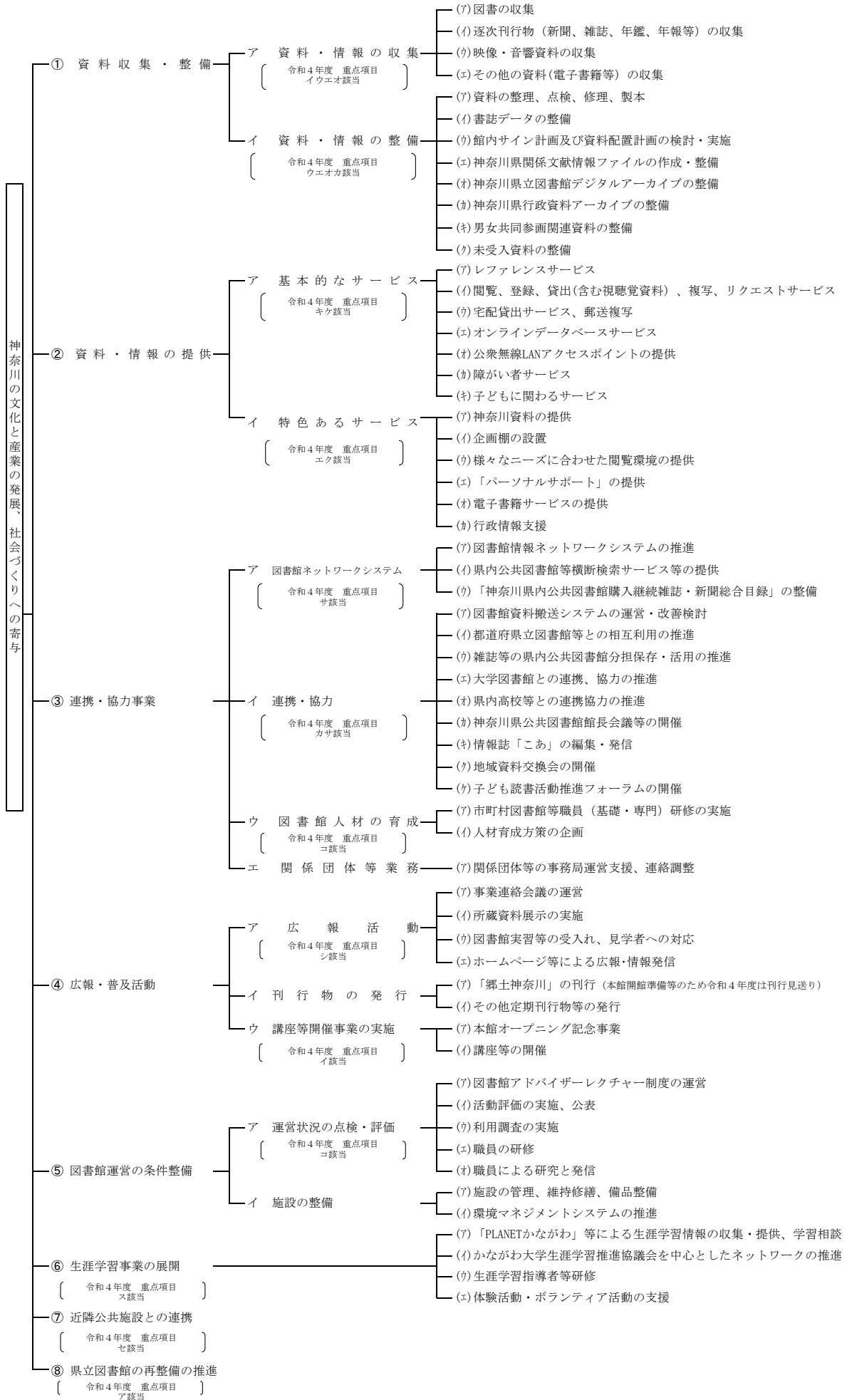
### ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目）

	評価項目	目標値	備考
利用状況	利用者満足度	85 %	利用者アンケートより、「全般的な満足度」平均点を基に算出
	入館者	130,000人	年間入館者数
	教育・普及事業への参加者	1,360人	当館が開催する講座等イベントの参加者数
	インターネットアクセス	県立図書館ホームページ 1,210,000件 PLANETかながわ 83,000件	県立図書館ホームページ及び PLANETかながわへのアクセス 件数
資料・収蔵品	活用	660点	展示利用件数及び撮影・資料掲載数
	維持管理	資料の棄損を防止する	資料が棄損しないよう、防止対策を講じる
調査研究	研究成果の公開 (発表・印刷物等)	56件	職員の日頃の研究活動及び成果の発信状況を表す文献等の執筆、 国立国会図書館「レファレンス協同データベース」での事例公開件数、 研修会の講師、研究集会での発表等の件数
情報発信	事業情報の発信	400件	当館の活動・取組みの発信数 (ホームページ、SNS、定期刊行物等各種広報媒体)
施設運営等	観覧料及び事業等収入（図書館は除く）	—	—
	施設点検	障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々への配慮	ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化等への対応
	自己研鑽及び他館の研究	資料への知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	館内研修や館外研修への参加 県内外図書館の見学

イ 個別項目（6区分17項目）

	評価項目	目標値	備考
資料収集・整備	神奈川資料受入（寄贈等）	1,900冊	購入以外の神奈川資料受入冊数
	資料のデジタル化	480件	行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの登録ファイル数
資料・情報の提供	レファレンスサービス	4,100件	個人及び県機関、県立高校等からのレファレンス件数
	貸出数	70,000冊	当館所蔵資料の個人利用者への貸出冊数
	書庫内資料の提供	30,000点	書庫内の資料をカウンターで利用者へに提供した点数
	職員対応満足度	87%	利用者アンケートより、「職員対応満足度」平均点を基に算出
サービス 非来館型	電子書籍の提供	4,300件	電子書籍の閲覧件数
	デジタルアーカイブの提供	26,400回	行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの利用回数
連携・協力事業	県内市町村図書館等への資料提供	110,000冊	県立図書館を通じての県内市町村図書館等への貸出数
	上記のうち当館所蔵資料の提供	8,000冊	上記のうち当館所蔵資料の貸出数
	県外図書館等への貸出	240冊	県外図書館等への貸出数
	県機関等への資料支援	450冊	県機関、県立高等学校等への貸出数
	図書館職員の人材育成	10件	市町村図書館職員、県立高等学校司書等への研修件数
広報・普及活動	企画展示の実施	60回	テーマによる資料展示を行った回数
	見学、職業体験等の受入	12件	見学、職業体験、実習、インターンシップ等の受入れ件数
生涯学習事業	生涯学習情報システム「PLANETかながわ」のデータベース	12,000件	「PLANETかながわ」のデータベース件数
	生涯学習情報提供	2,900件	配架した生涯学習関連情報の件数

(6) 事業体系図(令和4年度)



## (7) 事業計画 (令和4年度)

### ① 資料収集・整備

#### ア 資料・情報の収集

##### (ア) 図書の収集

「神奈川県立図書館資料収集要綱」及び「資料選定基準」に基づき、社会科学及び人文科学分野の図書を重点的に収集する。県立川崎図書館や県内市町村立図書館等との役割分担を踏まえ、調査研究に資するような専門図書を中心に収集する。

「法律情報コーナー」で提供する法律関係資料のほか、県の政策課題に関する資料、県民の「学び直し」に必要な資料の収集に留意する。当館が継続して収集している全国の自治体史についても、引き続き収集に努める。また、読書バリアフリー法への対応の一環として、LLブック(※)の収集を継続して行う。

(※LLブックとは、様々な事情で一般の本を読むことが難しい、青少年以上の人が読書を楽しみ、情報を得ることができるよう出版されたもの。)

図書のうち、神奈川資料については、県全域にわたり地域の現状が分かる資料、歴史として保存するに相応しい資料を、あらゆる分野に目配りして収集する。地域研究に必要な周辺関連資料にも留意する。神奈川資料は、市販の流通ルートに乗らないものも多いため、新聞記事等の刊行情報に注意を払い、購入及び寄贈の両面で収集を行う。

また、男女共同参画に関する資料については、LGBTQ、女性労働や男女共同参画社会、人権等、あらゆる分野に目配りして収集していく。

##### (イ) 逐次刊行物(新聞、雑誌、年鑑、年報等)の収集

内外の最新情勢や専門的な知見を提供し、県民の調査研究活動に資するため、社会科学及び人文科学分野の逐次刊行物を収集し、整備する。特に法律・経済関連の専門的・学術的情報の収集を強化する。また、市町村立図書館等では入手困難な学術報告や大学紀要等の非売資料を寄贈依頼や資料交換により収集する。神奈川資料については、県内で刊行される逐次刊行物に留意し充実を図る。

##### (ウ) 映像・音響資料の収集

将来にわたって県民の知的財産となりうる、価値が高く記録性・芸術性に優れた映像・音響資料を収集し、整備する。技術の進展によるメディアの変化が激しい資料であり、種類も多様であることから、現在一般的に通用しているものを中心に収集する。その上で、図書資料を補完し、組み合わせることで理解が深まるような内容の資料を選択し収集する。神奈川に関連する資料に留意し神奈川資料の充実を図る。

## **(エ) その他の資料（電子書籍等）の収集**

県民の学びを支援するため、調査研究に役立つ参考図書（辞書・事典類）を中心とした電子書籍を選択し導入する。

## **イ 資料・情報の整備**

### **(ア) 資料の整理、点検、修理、製本**

収集した資料を利用しやすいように整理し、その後の維持管理を行う。蔵書点検については、IC タグを利用して計画的に行っていく。資料の保存処置については、資料の補強、保存箱作成、修理等を、資料の状態・価値・利用状況・費用対効果等を総合的に判断して実施していく。

官報や新聞等の製本を、保存上の耐用性と利用状況を勘案しながら実施する。

### **(イ) 書誌データの整備**

新規に受け入れる資料の書誌データを作成し、当館ホームページに公開する。図書資料については、主にトーハン MARC（㈱トーハン提供）、JAPAN/MARC（国立国会図書館提供）などの MARC（コンピュータ用図書目録）データを基に作成する。MARC がない資料については、当館独自の書誌データを作成する。既成の MARC を使用した場合でも、個人件名、内容注記等を付加し、レファレンスツールとして引き続き充実させていく。

### **(ウ) 館内サイン計画及び資料配置計画の検討・実施**

新しい本館でも利用しやすい閲覧室を目指し、資料の配置・サインの設置について検討する。

書庫については、収蔵館・前川國男館の再整備により資料の移動が生じることから、書庫出納による利用にも配慮し再配架を行う。

### **(エ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備**

県立川崎図書館と共同して、所蔵資料より神奈川県に関する新聞記事、雑誌論文、図書の記述部分等を選択し、その索引データをデータベース化してインターネットで公開することにより、県民が地域情報を迅速かつ広範に検索・入手できる環境を整える。

### **(オ) 神奈川県立図書館デジタルアーカイブの整備**

所蔵資料等のデジタル化を進めてコンテンツを充実させるとともに、利用促進を図っていく。

### **(カ) 神奈川県行政資料アーカイブの整備**

デジタル化された県の行政資料を収集してコンテンツの充実を図るとともに、利用促進を図っていく。

### **(キ) 男女共同参画関連資料の整備**

男女共同参画に関する資料について、LGBTQ 問題、女性労働や男女共同参画社

会、人権等、あらゆる分野に目配りして収集する。併せて山川菊栄文庫等コレクションの整備も進めていく。

#### (ク) 未受入資料の整備

収蔵館の改修に伴う移転に向けて、書庫内の未受入資料などの整備を行う。

## ② 資料・情報の提供

### ア 基本的なサービス

#### (ア) レファレンスサービス

社会・人文系及び神奈川に関する資料を中心とした課題解決型リサーチ・ライブラリーとして、県民、利用者、及び県内市町村図書館等に対し、レファレンスサービスを提供する。

専門性の高いレファレンスにも対応できるよう、分野ごとに担当の職員を配置する。職員は、広範な知識と多様な情報源に接するとともに、学術研究分野の最新の動向にも留意する。また、コミュニケーション能力の向上にも努める。

#### (イ) 閲覧、登録、貸出、複写、リクエストサービス

利用者の調査研究や課題解決を支援するため、蓄積してきた図書、新聞、雑誌、神奈川資料、視聴覚資料及びオンラインデータベースなどの提供を行う。

#### (ウ) 宅配貸出サービス、在宅利用文献複写

直接図書館に来館しなくても、インターネットを通じて予約し、図書資料を自宅で受け取ることができる「宅配貸出サービス」を行う。

また、郵送による図書館カードの登録や複写サービスも行う。郵送複写に関しては、これまでの現金書留、郵便為替による支払の方法に加え、神奈川県電子申請システム（e-kanagawa）を利用することで、クレジットカード、ペイジーによる支払も可能とするなど利便性を高める。

#### (エ) オンラインデータベースサービス

所蔵資料に加え、新聞や法律情報等の各種オンラインデータベースや、国会図書館が提供するデジタル化資料送信サービス等を通じて、利用者が必要とする情報を提供する。

#### (オ) 公衆無線LANアクセスポイントの提供

利用者が必要とする情報をインターネットからも得ることができるよう、閲覧室に公衆無線LANのアクセスポイント(Wi-Fi)を用意する。また、自分で端末を持っていない利用者でもインターネット上の情報や当館で契約する電子書籍にアクセスできるようタブレット端末の貸出を行う。

#### (カ) 障がい者サービス

図書館の利用に障がいのある人が一般の人と同じように情報を入手できるよう

にするため、無料郵送貸出や対面朗読などによる資料・情報提供サービスを実施する。

#### (キ) 子どもに関わるサービス

子どもの読書活動の推進を図るため、引き続き「子ども読書活動推進フォーラム」や「生涯学習指導者研修－読書活動実践コース－」を開催する。また、県立高等学校図書館との連携も継続して推進し、子どもの読書に関わる人々へのサポート事業を実施する。併せて、神奈川県立音楽堂の催しや「青少年センター子どもフェスティバル」への参加など、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、催事による直接サービスにも取り組む。

### イ 特色あるサービス

#### (ア) 神奈川資料の提供

デジタルアーカイブによるコンテンツの公開や本館閲覧室内に設置する企画棚を通じて、神奈川資料を県民・利用者に対してPRするとともに、神奈川関係情報の探索ツールの一つとして神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備を継続して行い、利用促進に努める。

#### (イ) 企画棚の設置

所蔵資料の紹介や利用者の知的好奇心を刺激することを目指して、本館の窓面書架等に特定のテーマに即した資料を配架する。

#### (ウ) 様々なニーズに合わせた閲覧環境の提供

ひとりで集中して研究したい場合に利用できる研究個室、仲間と議論しながら考察を深める研究⇔交流エリアなど、様々なニーズに合わせた閲覧環境を提供する。

#### (エ) 「パーソナルサポート」の提供

従来のレファレンスサービスやオリエンテーションの機能を充実させて、利用者が求める資料や情報に的確にたどり着けるよう、1人から3人程度を対象に、図書館の活用法を案内する「パーソナルサポート」を実施する。

#### (オ) 電子書籍サービスの提供

県民の学びを支援するため、館外貸出できない参考図書（辞書・事典類）を中心に、電子書籍サービスを提供する。

#### (カ) 行政情報支援

県職員の政策立案、情報収集、資料作成等を支援するため、所蔵資料の機関貸出、複写等の資料提供やレファレンスによる情報提供を行う。また、県職員に図書館の機能、役割を理解してもらい、図書館認知度の向上及び利用の促進を図るため、グループウェア上にポータルを設置し、内容を充実していく。

### ③ 連携・協力事業

#### ア 図書館ネットワークシステム

##### (ア) 図書館情報ネットワークシステムの推進

平成2年度に稼働を開始した「神奈川県図書館情報ネットワーク（以下、KL-NET という）」を利用し、県内公共図書館等のネットワークの核施設として県内各市町村立図書館等の横断検索による相互貸借管理システム等を稼働させている。

令和3年度4月、全面的な再構築となる新システムの稼働を開始し、再構築後のKL-NETの安定的な運用に努めるとともに、ネットワークに未参加の専門図書館や大学図書館について参加を働きかけ、県内の各種図書館間の連携・協力を充実させるように取り組む。

##### (イ) 県内公共図書館等横断検索サービス等の提供

複数の県内市町村立図書館等のOPAC（コンピュータで検索する図書館の蔵書目録）を同時に検索できるサービスを提供し、資料の所在を迅速、的確に伝えるなど、県民の情報要求に効率的に対応していく。また、このサービスと連動している相互貸借管理システムをKL-NET参加施設に提供することで、県内公共図書館等の相互貸借を迅速、円滑に進め、システム全体の安定的な運用が維持できるよう取り組む。

##### (ウ) 「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」の整備

県内の公共図書館が所蔵する雑誌と新聞について、情報検索や利便性を高めるための総合目録を整備し、県立図書館が事務局として管理を担い、県立図書館のウェブサイト上で引き続き一般公開する。県内の全公共図書館が参加館となり、随時、自館で所蔵する雑誌と新聞の所蔵情報を登録、所蔵データの訂正を行うことにより、各館の最新の情報が把握できる。継続して連携・整備を進め、県内所蔵情報の網羅性を高める。

#### イ 連携・協力

##### (ア) 図書館資料搬送システムの運営・改善検討

県民の読書・情報環境等、生涯学習の総合的整備推進を図るため、県内市町村立図書館等をはじめ、大学図書館、専門図書館等との図書館資料相互貸借を推進していく。協力車と宅配便の併用により県内31市町村との最低週1便の物流を確保する。また、協力車での搬送については、現状を把握し、物流量や効率の面から適宜巡回コースの見直し等を検討する。

令和3年度のアンケート結果などを踏まえ、市町村図書館等からの業務相談・情報収集の方法を、協力車巡回時に司書が同乗する形式は月2回から月1回とし、3か月に1回（令和4年度は6、9、12、3月）は巡回に替えてオンライン

(Zoom) による巡回コース単位の情報交換とする。また、特定のテーマを設定して、コースを超えた情報交換をオンライン (Zoom) で行う。

#### (イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

全国公共図書館協議会の「公共図書館間資料相互貸借指針」に基づき、他都道府県立図書館をはじめ、県外の各公共図書館との相互貸借を利用することにより、利用者の読書及び情報環境の充実、向上を図る。

#### (ウ) 雑誌等の県内公共図書館分担保存・活用の推進

県内の公共図書館等が保有する雑誌のうち主要なものをそれぞれの館が分担して保存することで、重複して所蔵する資料の減少を促し書庫スペースの狭隘化の軽減を図る。併せて、新たな雑誌の受入を促進し、県全体として多様な雑誌の保有を目指し、豊富な情報提供サービスの基盤づくりを進める。県全体の共有財産として雑誌資料を有効活用できるよう、各館の連携と広域サービスの強化に努める。

#### (エ) 大学図書館との連携、協力の推進

大学図書館が所蔵する専門図書を県民の利用に供するとともに、大学図書館の利用者である学生、院生、教職員が当館蔵書を含む県内公共図書館蔵書を学内から利用できるようにすることにより、県内図書館資料資源の有効活用を図る。

#### (オ) 県内高校等との連携協力の推進

県立の図書館が所蔵する資料や情報、レファレンス、研修等のサービス提供のほか、「神奈川県内高等学校等図書館相互貸借管理システム」の運用により、学校図書館の整備・充実を支援し、「自ら学び自ら考える」力を育む県内高等学校等の生徒の学習活動や、教員の教育・研究活動に寄与する。当事業により、学校図書館で提供できる資料・情報が増加し、より多彩な教育活動の展開を可能とする。

#### (カ) 神奈川県公共図書館館長会議等の開催

県立の図書館の協力事業について実施計画や実施状況の説明、県内各市町村立図書館等の現状や今後の事業計画等の情報交換の場として、神奈川県公共図書館館長会議と協力事業実務担当者会議を開催する。図書館をめぐる情勢が変化していくなかで、県内の市町村立図書館等の館長が話し合うことで情報共有し、相互の理解を深め、連携・協力関係を強固にする重要な機会とする。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、資料による情報提供等、状況に応じた適切な方法により実施していく。

#### (キ) 情報誌「こあ」の編集・発信

昭和 59 年に創刊し、現在は電子化されて、県立の図書館の公共図書館職員向けのホームページにおいて、CMS (コンテンツ・マネージメント・システム) にて公開している。県内公共図書館に勤務する職員の知識やモチベーションの向上を

目的とした図書館員のための情報誌として編集、発信し、引き続き、コンテンツのさらなる充実を図る。

#### (ク) 地域資料交換会の開催

当館及び県内市町村立図書館や県の関係機関に寄贈された資料のうち、当該機関で受け入れない地域資料を対象とした交換会を開催する。この事業により、供出した機関は保管していたスペースを有効に活用することができ、資料を取得した機関は、蔵書を補完・充実することができる。なお、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、状況に応じた適切な方法により実施する。

#### (ケ) 子ども読書活動推進フォーラムの開催

神奈川県では「子ども読書活動推進計画」の策定に合わせ、「子ども読書活動推進フォーラム」を平成16年度から開催している。県立図書館は、平成24年度より事業主体を担い、令和4年度は11回目の開催となる。後援・共催事業として、神奈川県子ども読書活動推進会議・神奈川近代文学館・神奈川県図書館協会と連携・協力しながら、講演会や活動団体の実演の実施など、さらにフォーラムの充実を図り、子ども読書活動の推進に役立てる。なお、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、状況に応じた適切な方法により実施する。

### ウ 図書館人材の育成

#### (ア) 市町村図書館等職員（基礎・専門）研修の実施

県内市町村立図書館等に勤務する職員の知識や専門技術の向上のために、図書館業務に関する研修を行う。実務経験3年以内の職員に対する「基礎研修」、図書館業務について相当程度の経験を有する職員に対する「専門研修」を実施する。市町村から依頼された職員について一定期間実務研修を行う「受入研修」については、新型コロナウイルス感染症等の状況を勘案しながら対応を検討する。

研修の実施にあたっては、参加職員の雇用形態、経験等が多様化（指定管理、委託等、司書資格の有無等）しているため、研修レベル等の設定や市町村立図書館のニーズに留意し、図書館運営や業務に、より役立つ研修とする。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、資料配付形式での開催やオンライン会議ツールを活用した開催等、状況に合わせた形式での実施を検討する。

#### (イ) 人材育成方策の企画

市町村立図書館職員だけでなく、高等学校の学校司書、専門図書館の職員も含めた図書館専門職員の人材育成計画を企画し実施する。

県の新採用職員育成のための研修についても、関係機関と連携し、計画的な研修の実施を図る。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、状況に合わせた形式での実施を検討する。

## エ 関係団体等業務

### (ア) 関係団体等の事務局運営支援、連絡調整

神奈川県図書館協会の事務局を引き続き担う。これに加えて、県立図書館が加盟している関東地区公共図書館協議会、全国公共図書館協議会、日本図書館協会等の各団体と連絡を密にして、各団体の事業が円滑に実施されるように事務処理を行う。これらの団体は、図書館の発展や利用者サービス向上のため、調査研究、広報、諸会議の開催、図書館員向け研修等、多彩な活動に取り組んでいる。

## ④ 広報・普及活動

### ア 広報活動

#### (ア) 事業連絡会議の運営

県立図書館の事業を広く県民に広報するために、各種イベントの年間計画案を作成する。また、関係各課と連携を持ち、円滑なイベントの運営を図り、図書館の利用を促進する。

#### (イ) 所蔵資料展示の実施

当館所蔵の多彩な資料を時宜に合ったテーマで展示、紹介することにより、新たな利用者を惹きつけるとともに、利用者が図書館と所蔵資料についての理解と関心を深め、より多くの資料の魅力を実感できる機会を提供する。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、状況に応じた適切な方法により実施していく。

#### (ウ) 図書館実習等の受入れ、見学者への対応

例年、図書館を身近に感じ、理解を深める手段として、利用者を対象とした図書館の見学会の開催や、中高校生の職業体験等の受け入れを行っている。また、図書館学履修学生の実習や、図書館司書の研修、社会教育関係者の視察等も行っているが、令和4年4月以降、県立図書館再整備期間中は、原則として受け入れを中断する。

ただし、令和4年9月に新しい本館が開館してからは、本館に限り見学・視察希望にはできるだけ対応する。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止や実施形式の変更等も含め状況に応じた適切な方法により実施していく。

#### (エ) ホームページ等による広報・情報発信

県立図書館のホームページで図書館の基本理念、運営方針、利用方法、特徴ある資料のデジタル画像・コレクションの紹介、講座・展示等の案内、蔵書・利用状況などの統計、活動評価など図書館の全体像を紹介する。職員が自由に執筆する「司書の出番!」、県立の図書館の公式ツイッターで、イベント情報の他、図書

館の様々な情報をきめ細やかに発信していく。

神奈川県生涯学習情報システム「PLANET かながわ」では、県内の生涯学習情報を集約して提供することにより、県民の主体的な生涯学習の取組みを促進していく。また、「PLANET かながわ」の公式ツイッターやフェイスブックでは、生涯学習に係る情報を定期的に発信していく。

さらに、様々な広報媒体の活用や広報の機会を捉えて、当館の事業のチラシや広報資料の配布等を行うことで、図書館の利用促進を図っていく。

## イ 刊行物の発行

### (ア) その他定期刊行物等の発行

次のような定期刊行物を引き続いて発行する。

- ・「かながわ資料ニュースレター」：かながわ資料の広報を行う。不定期で各400部を刊行し、当館ホームページにも掲載する。
- ・「トピックスのとびら」：社会状況等を踏まえたテーマ設定を行い、メディア横断的に関連所蔵資料を紹介する。不定期で刊行し、当館ホームページにも掲載する。
- ・「図書館ナビ」：資料探しの際に役立つ資料や情報を紹介する。
- ・「利用案内」：当館の概要、利用方法等を簡潔に説明するものとして刊行する。

## ウ 講座等開催事業の実施

### (ア) 本館オープニング記念事業

令和4年9月に本館が開館するのを記念して、オープニングセレモニー・記念イベント、記念講演会を行う。

### (イ) 講座等の開催

新しい県立図書館のコンセプトである「価値を創造する図書館」を実現するために、これまでの講座を再編・発展させて、「Lib 活」（リブカツ、“Library”＋“部活動”の造語）事業を開始する。「Lib 活」では、「after5 ゼミ」「県民が編むかながわの半世紀」「本を選び、本を読み、本を朗読する講座」の3本の講座を展開する。

また、「大人が始める学び方講座」を新たに始めるほか、「子ども読書活動推進フォーラム」など、これまで同様に開催する講座もある。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン開催等、状況に応じた適切な方法により実施していく。

## ⑤ 図書館運営の条件整備

### ア 運営状況の点検・評価

#### (ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営

両県立図書館が有識者から、図書館の運営方針や運営方法などに関し、情報や助言等を得ることを目的にして実施している。令和3年度は、アドバイザー2名のうち、1名を新たに選定し、アドバイザーによる講義等を職員を対象に実施する。

#### (イ) 活動評価の実施、公表

図書館活動について計画→実施→点検（評価）→見直しのサイクルを実現し、運営の改善を図ることを目的として活動評価を行い、その結果を公表する。

令和4年度は昨年度に引き続き県立の社会教育施設共通の評価項目と図書館独自の評価項目の2体系で活動評価を行う。

#### (ウ) 利用調査の実施

図書館の利用実態を把握するために、県立川崎図書館と共同して来館された方を対象にアンケート調査を実施する。この調査は、毎年実施し、その結果を集積・分析して、今後の図書館サービスの向上に活かす。

#### (エ) 職員の研修

館内整理日を活用して、定例職場研修やミニレクチャーなど職員の知識や専門技術向上のための研修機会を設ける。また、県図書館協会をはじめ各種研修に参加し、その成果を共有して全職員のレベルアップにつなげ、利用促進や利用者の満足度向上を図る。

#### (オ) 職員による研究と発信

図書館の専門職として研修の講師を務めるなどのスキルアップを心がけ、また、その活動を所属でも支援する。さらに、職員の研究活動は当館の紀要や図書館関連雑誌、学会誌への論文の投稿や研究成果の発表・発信を行って結実させ、県立の図書館職員全体の能力向上を図る。

### イ 施設の整備

#### (ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備

利用者、職員に安全で快適な環境を提供するため適切な維持管理を行うとともに、必要な修繕及び施設、備品の整備を行う。

令和4年度は主に次の事項について実施する。

- ① 図書館業務を円滑に遂行するための定期点検、小破修繕等の継続実施
- ② 緊急度の高い修繕工事の予算要求

## (イ) 環境マネジメントシステムの推進

神奈川県環境マネジメントシステム環境方針のもとで、法令を遵守し、環境への負荷を可能な限り低減する。また、職員全員で図書館業務を環境配慮の視点で定期的に見直し、継続的に改善していく。

## ⑥ 生涯学習事業の展開

### (ア) 「PLANET かながわ」等による生涯学習情報の収集・提供、学習相談

生涯学習に必要な幅広い情報を収集し、インターネットを利用した神奈川県生涯学習情報システム「PLANET かながわ」、生涯学習ニュース（情報紙）「学ばーカナ？」及び「生涯学習情報コーナー」において情報提供を行う。

また、県民の生涯学習に関する相談への対応においては、専門の相談員が常駐し、必要な生涯学習情報等を提供するとともに、学習相談とレファレンス等の連携を意識したサービスを展開し、一人ひとりの自己実現を図る学習が進められるよう支援する。

### (イ) かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進

県民が生涯を通じて、主体的に多様な学習活動を行えるよう「かながわ大学生涯学習推進協議会」の場を活用して、大学相互及び大学と県が連携・協力を図りながら大学における生涯学習の取組みを推進する。

### (ウ) 生涯学習指導者等研修

市町村等の生涯学習・社会教育関係の指導者及び助言者等を対象に、人材育成を図るとともに、生涯学習・社会教育をめぐる問題解決能力を高められるようにするため、研修を企画・実施する。

### (エ) 体験活動・ボランティア活動の支援

豊かな人間性や社会性を培うことができるように体験活動、ボランティア活動に関する情報の収集・提供、相談を実施する。

## ⑦ 近隣公共施設との連携

紅葉ヶ丘地区にある公共施設5館（県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）の連携事業として、一定の期間に各館が実施するイベントをまとめ、各イベントへの参加や各施設への来館を促し、紅葉ヶ丘地区の5館の持つ文化芸術の魅力を知ってもらう事業を実施する。

## ⑧ 県立図書館の再整備の推進

令和4年9月の本館開館に向けた準備を教育局生涯学習部と連携して行う。  
また、「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」に基づき、収蔵館、前川

國男館の整備について、県立図書館の新たな魅力を引き出すための機能や専門的図書館、広域図書館としての果たすべき役割等について引き続き検討を進めていく。

⑨ **新型コロナウイルス感染症拡大予防対策**

「県立図書館における新型コロナウイルス感染症拡大予防対策マニュアル」に基づき、来館者に入館の際の検温や手指消毒、マスクの着用等をお願いする。

## 5 予算・決算

### (1) 令和4年度予算

(単位：千円)

区 分	細 事 業 名	予 算 額	説 明
社会教育施設費	1 維持運営費	168,296	維持運営費、PLANETかながわ運営費
	2 図書館事業費	683,352	図書資料購入費、16mmフィルム保管料等
	3 川崎図書館事業費	1,753	図書資料等運搬費
	4 金沢文庫費	792	図書館情報ネットワーク機器賃貸借
	5 実施設計費	81,400	県立図書館新館及び本館改修工事実施設計費
	6 整備工事費	634,000	県立図書館整備工事費
	7 図書館情報ネットワーク推進事業費	47,384	図書館情報ネットワーク推進事業費、図書館情報ネットワークシステム開発費
	小 計	1,616,977	
事務局費		195,326	会計年度任用職員報酬等、職員厚生管理費、旅費
教育指導費		30	人権教育推進事業費
教育財産管理費		1,513	教育施設維持修繕費
社会教育振興費		322	生涯学習指導者養成事業費
人権男女共同参画費		250	女性関連資料室用資料等購入費
かながわ男女共同参画センター費		804	
合 計		1,815,222	

### (2) 令和3年度決算

(単位：千円)

区 分	細 事 業 名	決 算 額	説 明
社会教育施設費	1 維持運営費	76,386	維持運営費、PLANETかながわ運営費
	2 図書館事業費	59,183	図書資料購入費、16mmフィルム保管料等
	3 川崎図書館事業費	1,753	図書資料等運搬費
	4 金沢文庫費	792	図書館情報ネットワーク機器賃貸借
	5 県立図書館整備工事費	1,553,228	県立図書館新棟工事費
	6 県立図書館ICタグ整備費	40,607	ICタグ貼付等作業費
	7 図書館情報ネットワーク推進事業費	46,730	図書館情報ネットワーク推進事業費、図書館情報ネットワークシステム開発費
	小 計	1,778,679	
事務局費		189,018	会計年度任用職員報酬等、職員厚生管理費、旅費
教育指導費		30	人権教育推進事業費
教育財産管理費		1,513	教育施設維持修繕費
社会教育振興費		343	生涯学習指導者養成事業費等
人権男女共同参画費		250	女性関連資料室用資料等購入費
かながわ男女共同参画センター費		804	
合 計		1,970,637	

## 6 令和3年度事業報告

### (1) 資料収集・整備

#### ア 資料・情報の収集

##### (ア) 図書の収集

「神奈川県立図書館資料収集要綱」及び「資料選定基準」に基づき、社会科学及び人文系分野の図書を重点的に収集した。県立川崎図書館や県内市町村立図書館等との役割分担を踏まえ、調査研究に資するような専門図書、基本図書を中心に収集した。

令和3年度は、7,887冊の資料を購入した他、令和2年度末に閉校した国際文化アカデミアを含む各機関・個人より12,623冊の資料を寄贈等により受け入れ、合計20,510冊を受け入れた。

図書のうち、神奈川資料については、県全域にわたり地域の現状が分かる資料、歴史として保存するに相応しい資料を、あらゆる分野に目配りして収集した。神奈川資料は、通常の流通ルートに乗らないものも多いため、新聞記事等の刊行情報、国立国会図書館に納本された図書のデータなどをチェックして、購入及び寄贈等により収集した。(令和3年度は429冊の資料を購入し、4,106冊の資料を寄贈等により受け入れた。)

平成28年度に「『人生100歳時代』を支える県立図書館」として職員提案した事業が施策化され、平成30年度より2か年間予算がついた後も、同額を予算措置して県民の「学び直し」に必要な資料を収集している。令和3年度は、165冊の図書を受け入れた。

令和3年度より、読書バリアフリー法への対応の一環として、LLブックの収集を開始し、今年度は55冊の図書を購入で受け入れた。

次年度より電子書籍サービスを導入することに関連して、「神奈川県立図書館資料収集要綱」及び「資料選定基準」、「神奈川県立図書館資料収集会議要領」を改訂した。

##### (イ) 逐次刊行物(新聞、雑誌、年鑑・年報等)の収集

県民ニーズの高度化・多様化に応えるため、社会・人文系の各種逐次刊行物を収集した。特に法律・経済関連情報及び専門的・学術的情報に留意し、雑誌においては大学紀要類を中心とした資料構成を構築している。また、県内刊行の逐次刊行物を収集し、神奈川資料の充実を図った。

令和3年度末現在の購入受入れ数は、雑誌329誌、新聞23紙、年鑑・年報244冊であった。雑誌については随時寄贈依頼を実施しており、新たなタイトルとして受け入れた件数は、一般雑誌(大学紀要等)29誌、神奈川資料とすべき県内刊行物8誌であった。

#### (ウ) 映像・音響資料の収集

将来にわたって県民の知的財産となりうる、記録性・芸術性に優れた資料で、再生可能なものを収集、整備した。

また、神奈川についての理解を深めることができる資料についても収集に努め、神奈川資料充実の一助とした。

令和3年度に購入し受入れた数は、映像資料DVD4点、音響資料CD602点であった。寄贈により受入れた数は、音響資料CD5点であった。

#### (エ) 選定に関する研修

当館所蔵資料について、令和3年度は哲学分野の蔵書評価を、山脇直司氏（星槎大学）に依頼して行い、おおむね良好な評価を得られた。うかがったご助言等については、今後の選定や、令和4年9月に開館する新棟（現本館）、前川國男館（令和8年度開館予定）の配架に反映させる予定である。

また、蔵書評価方法に関する研修を、岸田和明氏（慶應義塾大学）に依頼して行った。今後の自己評価等に活用できる内容であった。

### イ 資料・情報の整備

#### (ア) 資料の整理・点検・修理・製本

収集した資料を利用しやすいように整理し、その後の維持管理を行った。資料総点検については、令和3年度はICタグ貼付確認を兼ねて、公開図書を中心に、ICタグを使用して館内整理日ごとに行った。

「資料保存方針」に則り、資料の修理等を日常業務として行った。新型コロナウイルス感染防止の観点から、市町村立図書館職員等対象の研修は資料配布に変更し、県民対象の講座については中止した。

新聞等の製本を、資料保存のために実施した。

#### (イ) 書誌データの整備

新規に受け入れた資料の書誌データを作成し、当館ホームページに公開した。図書資料については、主にトーハン MARC（(株)トーハン提供）、JAPAN/MARC（国立国会図書館提供）などの MARC（コンピュータ用図書目録）データを基に作成した。MARCがない資料については、当館独自の書誌データを作成した。既成の MARC を使用した場合でも、個人件名、内容注記等を付加した。特に個人件名は、当館独自のレファレンスツールとして充実に努めており、令和3年度は942件作成した。

#### (ウ) 資料配置計画及び館内サイン計画の検討・実施

閲覧室内については、統一感があり見やすい案内表示（サイン）の設置や、所蔵資料の魅力を最大限に活かせる配架等について、工夫を行っている。

資料配置については、日常業務及び館内整理日業務の中で順次計画を実施して

いる。

書庫については、スペースの深刻な狭隘化に対応すべく、より効率的な配置計画を検討し、実施している。

#### (エ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備

県立川崎図書館と共同して、神奈川県に関する文献（新聞記事、雑誌論文、図書の一部等）の索引データを作成し、ホームページから検索できるよう整備している。

令和3年度は9,254件（雑誌・図書文献546件、新聞記事8,708件）の新規データを入力した。

#### (オ) 神奈川県立図書館デジタルアーカイブ、神奈川県行政資料アーカイブの整備

神奈川県立図書館デジタルアーカイブについては所蔵資料のうち、著作権保護期間を満了している著作物について、利用促進および保存のためデジタル化を進め、令和3年度は新たに93タイトルを公開した。

神奈川県行政資料アーカイブについては、コンテンツを充実させ、利用促進を図った。令和3年度は新たに1,541タイトルを登録した。

#### (カ) 女性関連資料の整備

女性に関する資料について、女性問題、女性労働や男女共同参画社会、女性の活動や人権等、あらゆる分野に目配りして収集した。

令和3年度は購入により、図書287冊、雑誌43タイトルを受け入れた。また、寄贈等により図書97冊、雑誌116タイトルを受け入れた。

なお、令和4年度に本館に移転するに際して、図書・雑誌ともに一般図書と混配して利用者の利便性を向上させるため、請求記号の再整備を継続的に行っている。混配しても女性関連資料であることがわかるよう、請求記号ラベルに緑シールを貼付することにした。また、女性関連資料の名称について検討した結果、次年度より「男女共同参画関連資料」と改めることとなった。

#### (キ) ライトノベルアーカイブの検討

県立高校図書館と連携して、令和8年度をめどにライトノベル作品の保存・運用を始めるため、検討を始めた。令和3年度は8月に、県立図書館と県立湘南高校・県立茅ヶ崎高校・県立厚木清南高校の各学校司書と打合せを持ち、コレクションの名称を「ライトノベル・コレクション」とすることとした。

#### (ク) 利用者向けリユースコーナーの設置

重複図書の除籍を重点的に行う中で、まだ十分に活用できる図書が多くあったため、県内図書館に譲渡できなかった分を「リユース本」として利用者に提供する事業を、令和2年度より始めた。継続的に利用が見られ、令和3年度については、11～12月に利用者アンケートも実施した。

## (2) 資料・情報の提供

### ア 基本的なサービス

#### (ア) レファレンスサービス

社会・人文系を中心とした課題解決型リサーチ・ライブラリーとして、図書、新聞・雑誌、神奈川資料、視聴覚資料及びオンラインデータベースを整備し、県民・利用者及び県内市町村立図書館等に対して、充実したレファレンスサービスが提供できるよう努めている。

司書職員の情報リテラシーとコミュニケーション能力の向上により、レファレンス機能をレベルアップさせ、さらに当館レファレンス事例の活用を通して、県民・利用者の課題解決力の向上に寄与する図書館を目指した。

インターネットの利用等により、簡易な質問や所蔵調査が年々減少する中、より高度になった利用者の情報要求に対して回答精度の向上及び職員の資質向上に努めた。また、昨年度と同様に国立国会図書館のレファレンス協同データベースシステムを活用したレファレンス事例の公開を行い、多くのアクセスを得た。

#### (イ) 閲覧、登録、貸出、複写、リクエストサービス

図書、新聞・雑誌、神奈川資料、視聴覚資料及びオンラインデータベースの提供並びに視聴ブースでの館内視聴サービスの充実・強化を図り、県民の多様なニーズに応えている。利用者の利便性を考慮し、配置場所が異なる資料についても、でき得るかぎり同一窓口での出納・閲覧に応じ、総合的な資料利用の促進に努めてきた。

さらに、横浜駅西口の県立図書館横浜西口カウンターにおいて、図書館カードの発行（登録）及びインターネット予約図書の貸出、返却等を行うことで、利便性の高いサービスを提供してきた。

令和3年度の図書館カードの新規登録者は2,644件、うち、郵送登録は59件、個人貸出点数は90,660点、予約・リクエスト処理件数22,507件、複写件数6,214件、同枚数132,225枚であった。また、視聴覚資料(映像・音響)の館内での利用は983点であった。

なお、県立図書館横浜西口カウンターでの令和3年度の貸出は11,859冊、返却は15,805冊であった。

#### (ウ) 宅配貸出サービス、在宅利用文献複写

県立の図書館の図書館カードを持つ県内在住者が、インターネットで予約して、自宅で図書を受け取ることができる宅配貸出サービスを行っている。令和3年度の貸出は、505冊であった。

また、自宅に居ながら複写物を受け取れる郵送による複写サービスも行っている。

## (エ) オンラインデータベースサービス

利用者が使用できるオンラインデータベースを7種類提供した。調査相談カウンターでは「D1-Law.com」（第一法規「現行法規」・「判例体系」・「法律判例文献情報」）、「官報情報検索サービス」、「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」、かながわ資料／新聞・雑誌室では「ヨミダス歴史館（「昭和の地域版」を含む）」（読売新聞社データベース）、「日経テレコン（限定メニュー版）」（日本経済新聞社）、「神奈川新聞社 WEB マイクロフィルムサービス」、音楽・映像コーナーでは「歴史的音源（れきおん）」（国立国会図書館）を提供した。平成28年8月16日より、これらのデータベース利用に際しては本人確認を行うこととした。

## (オ) インターネット情報検索サービス

課題解決のために利用者が必要としている情報を、図書館の蔵書のみならず、館内でインターネットを通じて収集できるように、本館（現前川國男館）閲覧室に2台、新館（現収蔵館）の生涯学習情報コーナーに3台の端末機を設置し、利用に供した。

紙テキスト（蔵書）とインターネット情報を同時に活用できるようにすることで、図書館のハイブリッド化を推進している。

インターネットへの接続は、調査・研究や生涯学習のための情報収集利用に限定し、1時間以内の利用を原則としている。平成28年8月16日より、利用に際しては本人確認を行うこととした。令和3年度は利用者数1,751人であった。

## (カ) 障がい者サービス

昭和56年の国際障害者年を契機に、図書館利用に障がいのある人のため、県内公共図書館及び関係機関と連携し、障がい者サービスを始めた。神奈川県視覚障害者情報提供施設連絡協議会に加盟し、研究集会を企画・実施するほか、県内公共図書館等障害者サービス実務担当者会議を開催している。また、神奈川県内公共図書館障害者サービス実施状況調査を行っている。なお、令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会議の開催は中止となった。

県立図書館の障がい者サービスの内容は、大活字本の収集・提供、図書・録音資料の郵送貸出、レファレンスサービス、対面朗読などとなっている。関係機関に対しては、録音図書作成のための原本の提供や読み方調べなどの対応を通して、間接的なサービスを提供している。

また、筆談対応可能を示す「耳マーク」を各カウンターに表示するほか、調査相談カウンターでは、筆談ボードや話し言葉でのコミュニケーションが困難な方のために、コミュニケーションボードも用意している。

#### (キ) 子どもに関わるサービス

子どもの読書活動の推進を図るため、「子ども読書活動推進フォーラム」や「生涯学習指導者研修―読書活動実践コース―」などを実施した。

また、県立高等学校図書館との連携も継続して推進し、子どもの読書に関わる人々へのサポート事業を実施した。なお、例年取り組んでいる、「夏休みかながわ子どもワクワク体験」の実施、「青少年センター子どもフェスティバル」への参加については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止となった。

### イ 特色あるサービス

#### (ア) 神奈川資料の提供

デジタルアーカイブによるコンテンツの公開や神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備など、資料へのアクセスを支援するツール等の整備を継続して行い、神奈川資料の提供に努めた。

#### (イ) 女性関連資料の提供

女性関連資料室については、新館（現収蔵館）1階音楽・映像コーナーの奥と新館（現収蔵館）地下1階に分かれており、来館者の目に付きにくい場所にあつたことから、本館（現前川國男館）閲覧室トピックスコーナーに女性関連資料をアピールする企画棚を設け、資料の紹介に努めた。

#### (ウ) 児童書の提供

児童書の保存的役割、研究用としての利用を担ってきた児童書コレクションについて、利用の促進を図るため、書庫内からその一部を本館（現前川國男館）トピックスコーナーに公開した。

#### (エ) 行政情報支援

県立図書館からの資料提供やレファレンスを通して、神奈川県職員の職務の遂行を情報面から支援するほか、他の県機関と協働して「神奈川県行政資料アーカイブ」の運営を行い、行政情報の発信基地としての役割を果たしている。

県職員が職務上必要としている資料を提供するため、文献複写、資料の貸出やレファレンスサービスを実施した。特に、資料の貸出については67機関に対して129冊を提供した。また、グループウェア内の県立図書館・県立川崎図書館のページにサービス内容を紹介し、利用方法を案内している。

### (3) 連携・協力事業

#### ア 図書館ネットワークシステム

##### (ア) 図書館情報ネットワークシステムの推進

平成2年度に稼働を開始した「神奈川県図書館情報ネットワーク（以下、KL-NET という）」を利用して、相互貸借管理システムを運営し、県内公共図書館ネ

ネットワークの核施設としての事業を推進した。令和3年度においてもシステムの安定的な運用に努め、システム更新等により横断検索ができなくなった参加施設については早期復旧するよう対応した。相互貸借管理システム参加施設としては、令和4年3月に神奈川大学みなとみらい図書館が加入した。

また、KL-NETは令和3年4月より、全面的な再構築となる新システムの稼働を開始し、再構築後のKL-NETの安定的な運用に努めた。

研修については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、主にオンラインと動画視聴形式で実施した。

#### (イ) 県内公共図書館等横断検索サービス等の提供

複数の県内市町村立図書館等のOPAC（コンピュータで検索する図書館の蔵書目録）を同時に検索できる横断検索サービスを提供し、資料の所在を迅速、的確に伝えるなど、県民の情報要求に効率的に対応している。このサービスと連動している相互貸借管理システムをKL-NET参加施設に提供することで、県内公共図書館等の相互貸借を迅速、円滑に進め、システム全体の安定的な運用が維持できるよう取り組んだ。

#### (ウ) 「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」の整備

「神奈川県内公共図書館購入継続雑誌・新聞総合目録」は、平成15年度より開始した事業で、県立図書館が事務局として維持・管理を担い、ウェブサイト上に一般公開している。総合目録の提供により、県民の情報検索や利用の利便性を高めるとともに、県内公共図書館のネットワーク化の推進を図っている。

県内の全公共図書館が参加館となり、随時、自館で所蔵する雑誌と新聞の所蔵情報を登録し、所蔵データを更新・整備している。雑誌については、原則として購入雑誌でかつ現在受入中のものを収録対象としており、各館の最新の情報が把握できるようになっている。

## イ 連携・協力

#### (ア) 図書館資料搬送システムの運営・改善検討

県民の読書・情報環境等、生涯学習の総合的整備推進を図るため、県内市町村立図書館をはじめ、大学図書館、専門図書館等との図書館資料相互貸借を推進した。協力車と宅配便の併用により県内31市町村との最低週1便の物流を確保した。

緊急事態宣言期間及びまん延防止等重点措置期間中においても相互貸借資料の提供が滞らないように、資料等の搬送は休止せず継続した。市町村立図書館等を巡回する協力車への司書の同乗については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から休止し、情報の交換や共有、相談への対応は、オンライン会議ツール（Zoom）や電話、メール、Web上の掲示板を用いて行った。

また、新たな試みとして、市町村図書館等で関心の高い特定のテーマを設定し、

協力車の巡回コースを超えた Zoom による情報交換を行い、市町村図書館等の情報を共有することができた。

#### (イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

全国公共図書館協議会の「公共図書館間資料相互貸借指針」に基づき、他都道府県立図書館をはじめ、県外の各公共図書館との相互貸借を促進することにより、県民の読書・情報環境の充実向上を図っている。

資料の提供に当たっては、迅速な対応はもちろんのこと、当館のコレクションの一つである全国市町村史資料のように、他館での所蔵が少ないものを貸出するなど、都道府県立図書館等の利用者へのサービス向上に貢献している。

なお、令和3年度は、貸出が520冊、借受が245冊であった。

#### (ウ) 雑誌等の県内公共図書館分担保存・活用の推進

広域サービスの推進と書庫スペース狭隘化の軽減を図ることを目的として、平成16年度より開始した事業で、県内の公共図書館がそれぞれ保有する雑誌のうち118誌について県内各館が協議し、館単位で受け入れ、永年保存を図る。

神奈川県内公共図書館逐次刊行物実務担当者会議を毎年開催しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、前年度に引き続き対面形式での開催を取りやめ、書面送付により開催した。市町村立図書館が短期保有している雑誌のうち、16誌について県立図書館で受け入れ保存すること等の確認を行った。

#### (エ) 大学図書館との連携、協力の推進

大学図書館が所蔵する専門図書を県民の利用に供するとともに、大学図書館の利用者である学生、院生、教職員が当館蔵書や県内市町村立図書館蔵書を学内から利用できるようにすることにより、県内図書館資料資源の有効活用を図った。

#### (オ) 高校との連携協力事業

「県立の図書館と県立高等学校等による連携・協力事業」は、県立の図書館が所蔵する資料や情報、レファレンス、研修等のサービス提供のほか、「県内高等学校等相互貸借管理システム」の運用により、学校図書館の整備・充実を支援し、「自ら学び自ら考える」力を育む県立高等学校生徒の学習活動や、教員の教育・研究活動に寄与する事業である。当事業により、学校図書館で提供できる資料・情報が増加し、より多彩な教育活動の展開をサポートできるようになった。

県立高校図書館の所蔵データを集積した「総合目録」は「県内高等学校等相互貸借管理システム」の中核となるものである。「総合目録」へのデータ登録校は142校143館となった。

また、令和3年7月より「県立の図書館と県内私立高等学校等による連携・協力事業実施要綱」が施行された（令和3年度末現在、参加校1校）。これは、平成19～令和2年度に県立の図書館と県立高等学校等による連携・協力事業のモデ

ル事業であったのを、正式に事業化したものである。

#### (カ) 神奈川県公共図書館館長会議等の開催

県立の図書館の協力事業について実施計画や実施状況の説明、各市町村立図書館等の現状や今後の事業内容の情報交換の場として、毎年年度初めに開催している神奈川県公共図書館館長会議と協力事業実務担当者会議については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とし、書面による情報提供を行った。

#### (キ) 情報誌「こあ」の編集・発信

県内公共図書館に勤務する職員の知識やモチベーションの向上を目的とした図書館員のための情報誌であり、昭和 59 年に創刊した。現在は電子化し、県立の図書館が運営する県内公共図書館職員向けのホームページにおいて、CMS（コンテンツ・マネージメント・システム）にて公開している。令和 3 年度も継続してコンテンツの充実に努め、県内公共図書館の動向や、日常の業務の参考として各館のイベント・展示情報、県立図書館で受けたレファレンス事例等、80 件の記事を掲載した。

#### (ク) 地域資料交換会の開催

当館及び県内の市町村立図書館や県の関係機関に寄贈された資料のうち、当該機関で受け入れない地域資料を対象とした交換会を毎年開催してきた。この事業により、供出した機関は保管していたスペースを有効に活用することができ、資料を取得した機関は、蔵書を補完・充実することができる。

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染防止に配慮して、例年 1 日で行っているものを 5 日間（10 月 7～9、12～13 日）に延ばし、1 時間単位の事前予約制かつ人数制限も設けて実施した。公共図書館、大学図書館、専門図書館等あわせて 23 館が合計 3,173 冊の資料を提供し、15 館が合計 574 冊の資料を取得した。

#### (ケ) 子ども読書活動推進フォーラムの開催

子どもたちの豊かな育ちのために、「すぐれた本との出会い」を子どもの成長に応じて適切に準備することや、子どもたちが読書に親しむことができるような環境づくりのため、神奈川県では「子ども読書活動推進計画」の策定に合わせ、「子ども読書活動推進フォーラム」を平成 16 年度から毎年開催している。

平成 24 年度からは開催主体を県立図書館とし、神奈川県図書館協会や神奈川近代文学館等との共同開催とした。

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでの動画配信を行った。

## ウ 図書館人材の育成

#### (ア) 市町村図書館等職員（基礎・専門）研修の実施

県内市町村立図書館等に勤務する職員の知識や専門技術の向上のために、図書

館業務に関する研修を実施した。実務経験3年以内の職員に対する「基礎研修」1回、参加46人、図書館業務について相当程度の経験を有する職員に対する「専門研修」5回、参加延べ155人、の2種類を、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、資料配付やオンライン会議ツール（Zoom）による開催の形式で行った。

実施にあたっては、参加職員の雇用形態、経験等（指定管理、委託等、司書資格の有無等）にも配慮しながら、研修のレベルや市町村立図書館のニーズ等に則した内容の設定に努め、図書館運営や業務に、より役に立つ研修を企画、実施した。

#### **（イ）人材育成方策の企画**

市町村立図書館等の職員だけではなく、県内高校等との連携協力事業の一環で県立高等学校図書館の学校司書を対象とする新任者研修とレファレンス研修を計4回実施し、延べ124人の参加があった。

また、県の新採用司書職員育成のための研修プログラムを作成し、実施した。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、資料配付またはオンライン開催で実施した。

## **エ 関係団体等業務**

### **（ア）関係団体等の事務局運営支援、連絡調整**

神奈川県図書館協会の事務局を引き続き担い、協会各委員会と連絡調整しながら事業を実施した。これに加えて、県立図書館が加盟している関東地区公共図書館協議会、全国公共図書館協議会、日本図書館協会等の各団体と連絡を密にして、各団体の事業が円滑に実施されるように事務処理を行った。

## **（４） 広報・普及活動**

### **ア 広報活動**

#### **（ア）事業連絡会議の運営**

事業連絡会議では、県立図書館の事業を広く県民に広報するための各種イベントの年間計画案を作成し、また、円滑にイベントが実施できるように、関係各課、職員間で開催事務の情報共有を図った。

#### **（イ）所蔵資料展示・ミニ展示の実施**

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大々的な展示は行わなかったが、音楽・映像コーナー、生涯学習情報コーナー、本館閲覧室で小テーマを設定し、所蔵資料の紹介等を行った。

#### **（ウ）図書館実習等の受入れ、見学者への対応**

図書館を身近に感じ、理解を深める手段として、例年、利用者や図書館関係者

の図書館見学会の開催や中高校生の職業体験等、図書館学履修学生の実習、県庁インターンシップの受け入れ等を行っている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、体験・実習形式での実施を中止し、オンライン会議ツール（Zoom）を活用したメニューを提示したが、応募はなかった。

### (エ) ホームページ等による広報・情報発信

図書館の基本理念、運営方針、利用方法、郷土資料のデジタル画像や県内の行政資料のアーカイブズ、コレクションの紹介、県民公開講座・展示等の案内や記録、蔵書数・利用状況などの統計、活動評価など図書館の全体像を紹介した。より迅速に図書館の情報を広報する媒体として職員が自由に執筆する「司書の出番！」（令和3年度53件の新規記事）、ツイッターでトピックスを発信する「クリッピング！」（令和3年度329件の新規記事）を活用し、イベント募集や展示開催情報等のトピックスをきめ細やかに発信した。

なお、「クリッピング！」という名称が公式ツイッターであることがわかりにくいとの意見から、令和3年7月に「神奈川県立の図書館」と名称変更した。

また、館内やかながわ県民センター1階及び9階に設置したチラシラック等を活用した広報等を充実させるとともに、県イベントや企業等連携を活用した広報を行うなど、図書館の利用を促進する取組みを展開した。

### 令和3年度 資料展示内容

展示の種類	場所	内容(タイトル)	実施期間		上半期	下半期
			開始月日	終了月日		
ミニ展示	音楽・映像コーナー	ビデオ展示「技を究める！伝統工芸(紙漉・竹細工・木工・組紐)の世界」	4月9日	5月12日		
		ミニ展示「ストラヴィンスキー没後50年」	5月14日	6月9日		
		レコード展示 クラシック「ヴェルディ」	5月14日	6月9日		
		レコード展示 JAZZ「前田憲男」	5月14日	6月9日		
		ビデオ展示「四国遍路・坂東観音巡礼 世界の巡礼の旅へ…」	6月11日	7月7日		
		ミニ展示「シェーンベルク没後70年」	7月9日	8月11日		
		レコード展示 JAZZ「アンリ菅野」	7月9日	8月11日		
		レコード展示 クラシック「スメタナ」	7月9日	8月11日		
		ビデオ展示「古代史への旅 ～風土記を読む～」	8月13日	9月8日		
		ミニ展示「NHK交響楽団創立95周年」	9月10日	10月13日		
		レコード展示 クラシック「ヨハン・シュトラウス二世」	9月10日	10月13日		
		レコード展示 JAZZ「鈴木章治」	9月10日	10月13日		
		ビデオ展示「地球温暖化・気象・天気 ～真鍋淑郎氏の受賞に併せて～」	10月15日	11月10日		
		ミニ展示「サン・サーンス没後100年」	11月12日	12月8日		
		レコード展示 クラシック「フォスター」	11月12日	12月8日		
		レコード展示 JAZZ「カシオペア」	11月12日	12月8日		
		DVD・ビデオ展示「追悼中村吉右衛門」	12月10日	1月12日		
		ミニ展示「新年を彩る音」	1月5日	1月12日		
		DVD展示「新春歌舞伎」	1月5日	1月12日		
		ミニ展示「スクリャーピン生誕150年」	1月14日	2月9日		
レコード展示 クラシック「ブラームス」	1月14日	2月9日				
レコード展示 ジャズ「ザ・スクエア」	1月14日	2月9日				
DVD・ビデオ展示「フィレンツェ・ルネサンスその芸術と芸術家たち」	2月11日	3月31日	12	11		

ミニ展示	生涯学習情報コーナー	生涯学習情報コーナー再発見！	5月14日	6月9日	5	4
		神奈川県の方葉歌碑をたずねて、新たな学びに繋げてみませんか？(第三弾)	6月11日	7月14日		
		鑑賞とともに自然を楽しむ～散歩できる美術館・博物館～	7月15日	8月17日		
		生涯学習に大学を利用する	8月19日	9月16日		
		神奈川県縄文遺跡をたずねて、新たな学びに繋げてみませんか？	9月24日	10月28日		
		大学の公開講座に行こう！～関内・桜木町～	11月17日	12月28日		
		わたしの生涯学習～シニア世代の学びと社会貢献活動～	1月5日	1月30日		
		資料館のある遺跡を訪ねて、新しい学びに繋げてみませんか？	2月1日	2月27日		
		大学の公開講座に行こう！～1年を通して学んでみる～	3月1日	3月31日		
月間トピックス	本館閲覧室	万博	4月9日	5月12日	4	4
		北里柴三郎	5月14日	6月9日		
		時の記念日	6月11日	7月7日		
		かながわとオリンピック	7月9日	10月13日		
		LLブック	10月15日	11月30日		
		図書館で哲学を	12月1日	2月9日		
		建物としての県立図書館	2月11日	3月31日		
		前川國男と県立図書館	3月24日	3月31日		
大人の自由研究応援講座関連展示	本館閲覧室	防災	4月9日	5月12日	6	6
		サブカルチャーサブカルチャー	5月14日	6月9日		
		歴史を知る(歴史の調べ方)	6月11日	7月7日		
		文章を書く(レポートの書き方)	7月9日	8月10日		
		ともに生きる(共生社会)	8月13日	9月8日		
		家事	9月10日	10月13日		
		美術にふれる	10月15日	11月10日		
		物事の哲学	11月12日	12月4日		
		人権	12月5日	1月12日		
		伝統芸能	1月14日	2月9日		
		源平合戦	2月11日	3月9日		
		鎌倉幕府成立	3月11日	3月31日		
企画棚	本館閲覧室	大活字本	4月9日	5月12日	6	6
		スポーツとジェンダー	5月14日	6月9日		
		家族と家事	6月11日	7月7日		
		自分らしさ	7月9日	8月10日		
		恋愛・結婚 する？しない？	8月13日	9月8日		
		芸術の秋・文学の秋	9月10日	10月13日		
		地域社会で生きる	10月15日	11月10日		
		結局フェミニズムって何？	11月12日	12月8日		
		どーする？キャリアアップ	12月10日	1月12日		
		言葉とジェンダー	1月14日	2月9日		
		教育	2月11日	3月9日		
		歴史	3月11日	3月31日		
半期毎累計(回)					33	31
累計(回)					64	

## イ 刊行物の発行

### (ア) 「郷土神奈川」の刊行

県民の郷土神奈川への関心に応えるため、外部の研究者等による広範な調査研

究論文等を掲載している。令和3年度は第60号を刊行し、約630部を関係諸機関に配布した。また、許諾を得た論文についてはデジタル版を当館ホームページに掲載した。

#### (イ) その他定期刊行物等の発行

次のような定期刊行物を引き続いて発行し、ホームページにも掲載した。

- ・「かながわ資料ニューズレター」の刊行(400部)：かながわ資料／新聞・雑誌室の利用促進を図る目的で刊行している広報誌で、新着資料の紹介等を掲載している。令和3年度は第75号から第77号まで年3回刊行し、県内公共図書館や県機関に配布した。
- ・「トピックスのとびら」：社会状況等を踏まえたテーマ設定を行い、メディア横断的に関連所蔵資料を紹介している。令和3年度はNo.174からNo.176を刊行した。
- ・「図書館ナビ」：資料探しの際に役立つ資料や情報を紹介するもので、No.10「音楽資料・情報の探し方」を新たに刊行した。

### ウ 講座等開催事業の実施

#### (ア) 「県民の学び直し」を応援する講座等の開催

例年、様々な講座を開催しているが、令和3年度は、「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」を踏まえ、ほとんどの講座をオンラインで開催した。

#### 令和3年度 開催講座一覧

No	開催日	講座名	開催場所	参加者数
1	4月25日	Wikipediaフンガク(共催)「新青年」	県立図書館	10
2	6月11日	横浜市立大学との共同公開講座「「スーパー」「ファミレス」「コンビニ」創業の物語」	県立図書館	25
3	6月27日	図書館で哲学を～withコロナ時代の哲学～第1回 「政治的リーダーシップ、メディア、民主主義～それらの連関を再考する」	(オンライン)	46
4	7月10日	第24回大学で学ぼう生涯学習フェア～第1弾ライブトーク	県立図書館	59
5	7月11日	第24回大学で学ぼう生涯学習フェア～第1弾ライブトーク	県立図書館	41
6	8月22日	歴史研究の方法 第1回「近現代を探究する」	(オンライン)	22
7	8月29日	歴史研究の方法 第1回「歴史研究のまとめ方」	(オンライン)	19
8	9月11日	生涯学習フェア Zoom公開講座①(横浜国大)	(オンライン)	18
9	9月11日	生涯学習フェア Zoom公開講座②(八洲学園大)	(オンライン)	29
10	9月11日	生涯学習フェア Zoom講演会(國學院大)	(オンライン)	14
11	10月24日	令和3年度文字・活字文化の日記念イベント Books A to Z in Library「わたし」と「あなた」の間に	(オンライン)	48
12	10月17日	図書館大公開「図書館建築講座」	(オンライン)	46
13	11月28日	子ども読書活動推進フォーラム「人間になるために書く」	(オンライン)	71
14	12月12日	図書館で哲学を～withコロナ時代の哲学～第2回 「多文化共生の哲学～国際的、国内的展望の中で考える」	(オンライン)	48
15	2月19日	女性関連資料PR講座「なぜ、女は「わたし」で男は「ぼく」なのか？」	(オンライン)	32
16	2月26日	ボランティア入門講座	(オンライン)	42
参加者合計人数				570

## (5) 図書館運営の条件整備

### ア 運営状況の点検・評価

#### (ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営

両県立図書館が、有識者から、図書館の運営方針や運営方法などに関し、情報や助言等を得ることを目的として実施している。県立川崎図書館と共通のテーマを設定、相応しいアドバイザーの選定を行い、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2名のアドバイザーを講師とする講義をリモートで聴講した。実施結果については、ホームページに公表している。

#### (イ) 活動評価の実施、公表

図書館運営を自己評価するために設定された活動指標について、数値目標を設けその達成状況を基に令和2年度の活動評価を行い、併せて令和3年度の数値目標を定めて公開した。県立の社会教育施設共通の評価項目と図書館独自の評価項目の2体系で活動評価を実施している。

(7 令和3年度 活動評価の概要 参照)

#### (ウ) 利用調査の実施

図書館の利用実態を把握し、利用者サービスの向上を図るため、来館された方を対象に、令和3年10月19日から10月24日にかけてアンケート調査を行い、529名の方から回答を得た。

アンケート調査結果については、分析結果と併せてホームページに公表した。

#### (エ) 職員の研修

館内整理日を活用して、定例職場研修やミニレクチャーなど職員の知識や専門技術向上のための研修機会を設けた。また、県図書館協会をはじめ各種研修に参加し、その成果を共有して全職員のレベルアップにつなげ、利用促進や利用者の満足度向上を図った。なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への対応のため、多くが資料回覧やオンラインによる研修となった。

#### (オ) 職員による研究と発信

図書館の専門職として研修の講師を務めるなどのスキルアップに努め、また、その活動を所属でも支援した。さらに、職員の研究活動は当館の刊行物や図書館関連雑誌、学会誌等への論文の投稿など、研究成果の発表・発信を行って結実させ、また、県立の図書館職員全体の能力向上を図った。

## イ 施設の整備

### (ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備

昭和47年の設置後45年以上経過し老朽化しており、利用者及び職員に安全で快適な施設環境を提供するため、定期的な点検や修繕が必要な箇所は修理、工事

を行った。

#### (イ) 環境マネジメントシステムの推進

環境に配慮した取組みを進めるため、環境マネジメントシステムによる目標・プログラムを設定し、職員全員によるリサイクルとエネルギー使用量削減に取り組んだ。また、節電対策として太陽光発電、LED照明の利活用による省エネルギーに努めた。

### (6) 生涯学習事業の展開

#### ア 「PLANET かながわ」等による生涯学習情報の収集・提供、学習相談

インターネットを利用した生涯学習情報システム「PLANET かながわ」、生涯学習ニュース（情報紙）「学ぼうカナ？」により、生涯学習に必要な幅広い情報を県民に提供した。また、「生涯学習情報コーナー」において、生涯学習関連情報を配架するとともに、専門の相談員が常駐し、対面・電話・FAX・電子メールによる学習相談に応じた。

「PLANET かながわ」（令和3年度実績）

生涯学習情報システムのデータベース件数	13,773 件	
HP トップページへのアクセス数	38,388 件	
主なサブページアクセス件数	① ボランティア	4,503 件
	② 大学で学ぶ	16,876 件
	③ PLANET かながわに登録する	5,994 件

「生涯学習情報コーナー」（令和3年度実績）

利用者数	4,806 人	
閲覧のみの来館者数	3,851 人	
	来館による相談者数	898 人
	電話等による相談者数	57 人
配架した生涯学習関連情報	2,702 件	
※チラシ・パンフレット等の内訳	講座・催し物	1,689 件
	施設・おでかけ	52 件
	資格・試験	186 件
	機関紙・総合誌	640 件
	その他	135 件

#### イ かながわ大学生涯学習推進協議会を中心としたネットワークの推進

「かながわ大学生涯学習推進協議会」の事務局として協議会の運営にあたり「第24回大学で学ぼう～生涯学習フェア～」(第1弾：7月10日・11日、第2弾：9

月 11 日) を開催し、大学における生涯学習の取組を推進するとともに、「神奈川の大学における生涯学習関連事業実施状況調査」を実施した。

## ウ 生涯学習指導者等研修

市町村等の生涯学習関係の指導者及び助言者等を対象に、人材育成・問題解決能力の向上を目的として、「生涯学習指導者等研修」を実施した。

「生涯学習指導者等研修」実施状況（令和 3 年度実績）

社会教育担当者コース	4 回・受講者 109 人
公民館等担当者コース	5 回・受講者 136 人
読書活動実践コース	3 回・受講者 275 人

## エ 体験活動・ボランティア活動の支援

「ボランティア入門講座」（1 回・受講者 42 人）を開催し、ボランティアを始めるために必要な知識や、県立社会教育施設のボランティア活動に関する情報を提供した。

### （7） 近隣公共施設との連携

紅葉ヶ丘地区にある公共施設 5 館（県立音楽堂、県立青少年センター、県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）の連携事業として、「紅葉ヶ丘まいらん」クリアファイルバッグの作成や、SNS での紅葉ヶ丘地域の魅力発信を行った。また、11 月 27 日（土）と 3 月 20 日（日）に行われた県立音楽堂主催「前川建築見学ツアー in 音楽堂」に参加し、県立図書館の建築の魅力についてスライドを提示しながら紹介を行った。

### （8） 県立図書館の再整備の推進

これからの県立の図書館の目指す方向やそのあり方について、平成 27 年 6 月に設置した「県立図書館の再整備に向けた検討会」において、県生涯学習課、川崎図書館とともに、図書館の再整備に向けた検討を進め、平成 28 年 10 月には「県立図書館の再整備に向けた基本的な考え方」としてとりまとめ、平成 30 年度には、教育局生涯学習部と連携して新棟新築工事調査設計をとりまとめた。

令和元年度には、県立図書館や県立音楽堂から横浜能楽堂方面に抜ける通路の整備及び本館（現前川國男館）の北側庭園の植栽の整理や遊歩道等の設置など、同地域の景観改善や回遊性を図る工事を行った。また、新棟（現本館）建設のため、建設予定地内にあった収蔵庫の除却工事を行い、令和 2 年 11 月から工事に着工した。

さらに、新棟（現本館）における「価値を創造する図書館」として機能の具体化

に向けて必要な調整を関係機関と行い、令和4年度の開館に向けた準備を進めた。また、新館（現収蔵館）、本館（現前川國男館）の改修に向けて関係機関と調整を行った。

令和4年2月から、令和4年9月開館予定の県立図書館新棟（現本館）に関する情報を発信するため、Instagram 公式アカウントを開設した。また、同年3月には、県立図書館のロゴマークを決定し、特設サイト（ティザーサイト）を開設。特設サイトでは、新棟（現本館）開館に向けた準備の様子などを、Instagram と連携しながら随時公開している。

## **（9） 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策**

「県立図書館における新型コロナウイルス感染症拡大予防対策マニュアル」に基づき、来館者に入館の際の検温や手指消毒、マスクの着用等をお願いした。なお、開館前の感染防止対策作業のため9時30分としていた開館時刻を、令和3年10月26日から通常の9時に戻した。

## 7 活動評価(令和3年度)の概要

令和3年度の活動評価は、次のような結果となった。

※評価基準（達成度）は以下の通りである。

達成（目標値 $\geq$ 100%） ○

ほぼ達成（目標値 $\geq$ 80%） △

未達（目標値 $<$ 80%） ×

（各評価項目の詳細については、「図書館活動の評価と目標」備考欄（12～13p）参照）

ア 社会教育施設評価書の全館共通項目（5区分11項目 当館は10項目）

### 【利用状況】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 利用者満足度	85%	86%	101.2%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「全般的な満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数/回答者合計）は、94.0%。 ・アンケート結果を参考に、今後もより多くの方にさらに深く満足していただけるよう努力していく。				
② 入館者	150,000人	111,819人	74.5%	×
《課題・対応の方向》 ・達成値には、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響が大きいと思われるが、引き続き魅力的な資料の収集、講座・展示の実施に努め、新たな利用者層の開拓とともに、リピーター層の増加にも努力する。				
③ 教育・普及事業への参加者	1,050人	570人	54.3%	×
《課題・対応の方向》 ・達成値には、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響が大きいと思われるが、魅力的な講座・展示を企画し周知に努める。				
④ インターネットアクセス	県立図書館ホームページ 1,200,000件 PLANETかながわ 116,000件	県立図書館ホームページ 1,200,800件 PLANETかながわ 82,542件	100.1%   71.2%	△
《課題・対応の方向》 ・今後も魅力的なコンテンツを作成し、適宜更新していく。また、わかりやすく、使いやすいホームページを目指して努力していく。				

【資料・収蔵品】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑤ 活用	1,890点 展示利用点数 1,740点 撮影・資料掲載 150点	2,710点 展示利用点数 2,429点 撮影・資料掲載 281点	143.4%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も当館の資料を活用した展示を開催し、多くの方に当館所蔵資料を知っていただけるよう努める。				
⑥ 維持管理 (資料が棄損しないよう、防止対策を講じる)	資料の棄損を防止する	資料保存方針に従って適切な保存手当(修理、カビの除去、保存箱作成等)、除湿器の稼働等を行った。		○
《課題・対応の方向》 ・現在実施可能な劣化防止対策を進める。				

【調査研究】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 研究成果の公開 (発表・印刷物等)	100件	70件	70.0%	×
《課題・対応の方向》 ・新型コロナウイルス感染拡大等の影響が大きいと思われるが、今後も研修・講座講師等、研究成果の公開に努める。				

【情報発信】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑧ 事業情報の発信 (ホームページ、SNS、定期刊行物等各種広報媒体)	500件	489件	97.8%	△
《課題・対応の方向》 ・今後も効果的な情報発信方法を模索しつつ、着実な情報発信に努める。				

【施設運営等】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑨ 観覧料及び事業等収入	図書館は対象外			
⑩ 施設点検 (ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化等への対応)	ユニバーサルデザイン化、高齢化、国際化への対応が十分か、職員が他者目線で点検する。	拡大読書器、利用案内(日・英・中・韓)、リーディングトラックや筆談ボード、コミュニケーションボード、音声拡張機の提供等を行った。	/	○
《課題・対応の方向》 ・今後も障がい者、高齢者、外国人など、図書館利用に障がいのある人々をはじめ、誰もが利用しやすくなるよう、取り組んでいく。				
⑪ 自己研鑽及び他館の研究 (館内研修や館外研修への参加、県内外図書館の見学等)	資料への知識、レファレンス能力、効果的な広報スキルなど専門的能力の向上	館内で行うカウンター研修等の実務研修だけでなく、図書館司書専門講座、全国図書館大会など、幅広い研修に参加した。	/	○
《課題・対応の方向》 ・今後も館内研修を行い実務能力を着実に養成するとともに、館外研修、他図書館や類縁機関の見学など、幅広い研修等に参加し、広い視野や専門的能力の向上に努める。				

イ 個別項目(5区分15項目)

【資料収集・整備】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
① 神奈川資料受入 (購入は除く)	1,300冊	4,106冊	315.8%	○
《課題・対応の方向》 ・引き続き刊行情報に注意し、速やかな収集・提供に努める。				
② 資料のデジタル化 (行政資料アーカイブ、神奈川県立図書館デジタルアーカイブの登録ファイル数)	600件	1,012件	168.7%	○
《課題・対応の方向》 ・問題点を把握し改善に努め、デジタル化した資料を利用者に提供できるよう、着実に作業を進める。				

【資料・情報の提供】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
③ レファレンスサービス (個人及び県機関、県立高等学校等からのレファレンス件数)	6,500件	4,729件	72.8%	×
《課題・対応の方向》 ・達成値には、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響が大きいと思われるが、レファレンスサービスの広報に取り組むとともに、レファレンスの質の向上のため、職員の能力向上にも努める。				
④ 貸出数 (当館所蔵資料の個人利用者への貸出冊数)	110,000冊	90,660冊	82.4%	△
《課題・対応の方向》 ・達成値には、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響があったと思われるが、今後も着実に所蔵資料の充実、アピールに努める。				
⑤ 書庫内資料の提供 (書庫内の資料をカウンターで利用者に提供した点数)	56,000点	46,385点	82.8%	△
《課題・対応の方向》 ・達成値には、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響が大きいと思われるが、展示等で書庫内資料の紹介に努めるとともに、速やかに提供できるよう努力する。				
⑥ 職員対応満足度	85%	87.8%	103.3%	○
《課題・対応の方向》 ・利用者アンケートの「職員対応満足度」平均点を基に算出した。人数比（『満足』『どちらかといえば満足』と回答した人数／回答者合計）は、91.4%。 ・今後も丁寧で誠実な対応に努める。				

【連携・協力事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑦ 県内市町村図書館等への資料提供	110,000冊	118,186冊	107.4%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も、協力車、宅配などにより着実にハブとしての機能を発揮する。				
⑧ 上記のうち当館所蔵資料の提供	11,000冊	12,073冊	109.8%	○
《課題・対応の方向》 ・資料費確保による資料充実により、昨年度実績を上回る達成値となった。引き続き魅力的な資料の収集・提供に努める。				
⑨ 県外図書館等への貸出	360冊	520冊	144.4%	○
《課題・対応の方向》 ・資料費確保による資料充実により、昨年度実績を上回る達成値となった。引き続き魅力的な資料				

料の収集・提供に努める。				
⑩ 県機関等への資料支援 (県機関、県立高等学校等への貸出数)	800冊	703冊	87.9%	△
《課題・対応の方向》 ・達成値には新型コロナウイルス感染症拡大等の影響があったと思われるが、資料費確保による資料充実等、今後も県機関等を支援できる資料を収集し、周知するよう努める。				
⑪ 図書館職員の人材育成 (市町村図書館職員、県立高等学校司書等への研修件数)	9件	12件	133.3%	○
《課題・対応の方向》 ・研修参加人数は398人。新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら研修会の運営を工夫したところ、目標達成できた。今後も研修内容の充実等を図りながら、着実に人材育成に努める。				

#### 【広報・普及活動】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑫ 企画展示の実施	58回	64回	110.3%	○
《課題・対応の方向》 ・今後も所蔵資料を活用した魅力的な展示に努める。				
⑬ 見学、職業体験等の受入 (見学、職業体験、実習、インターンシップ等の受入れ件数)	10件	0件	0%	×
《課題・対応の方向》 ・達成値には、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響が大きいと思われるが、今後も図書館の魅力を感じることができる機会を着実に提供していく。				

#### 【生涯学習事業】

評価項目	目標値	達成値	達成率	評価
⑭ 生涯学習情報システム「PLANETかながわ」のデータベース	22,000件	13,773件	62.6%	×
《課題・対応の方向》 ・現行システムが終了する令和5年8月末に向けて、関係機関と調整しながら整理した上で、生涯学習情報の新たな発信について検討していく。				
⑮ 生涯学習情報提供 (配架した生涯学習関連情報の件数)	2,900件	2,702件	93.2%	△
《課題・対応の方向》 ・達成値には新型コロナウイルス感染症拡大等の影響があったと思われるが、引き続き、多彩な生涯学習情報の収集に努める。				

# 事業統計 (令和3年度実績)

# 目 次

1	資料統計（総括）	1
2	図書館資料統計	1
	(1) 図書資料蔵書統計	1
	(2) 逐次刊行物資料統計	1
	(3) 視聴覚資料統計	2
	ア 資料	2
	イ 機材	2
3	閲覧室等利用統計	3
	(1) 閲覧室別利用統計	3
	(2) 県立図書館横浜西口カウンター利用統計	3
	(3) マイクロフィルム利用統計	3
	(4) 視聴覚資料利用統計	4
	ア 視聴覚資料等利用状況	4
	イ 市郡別16ミリ映画利用状況	4
	ウ 館内視聴覚資料利用統計	5
	(5) 登録状況統計（館外貸出登録者数累計）	5
	(6) 郵送貸出実績統計	5
	(7) 分類別貸出状況統計	5
	ア 図書	5
	イ 視聴覚（16ミリフィルム）	6
	(8) 16ミリ映写機操作技術認定証発行状況統計	6
	(9) 利用者用インターネット端末利用統計	6
	(10) 歴史的音源利用統計	6
	(11) 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	6
4	図書館サービス統計	6
	(1) 月別レファレンス受付件数	6
	ア 閲覧室等	6
	イ 外部データベース等利用統計	7
	(2) 月別予約・リクエスト状況	7
	ア 閲覧室	7
	イ 音楽・映像コーナー	7
	(3) 書庫内資料出納状況	8
	(4) 複写サービス	8
	(5) 障がい者サービス利用統計	9
	(6) 障がい者サービス登録状況統計	9
	(7) 写真撮影・資料掲載許可状況	10
	(8) ホームページアクセス、図書館情報ネットワーク（KL-NET）統計	10
5	図書館協力事業統計	11
	(1) 図書館協力貸出状況	11
	(2) 月別受付・処理状況	11
	(3) 協力車巡回・宅配便発送状況	12

(4) 視聴覚資料協力車・宅配便利用状況	12
(5) 県機関等への貸出状況	12
(6) 相互貸借状況	12
(7) 特別館外貸出冊数	12
6 生涯学習関連事業統計	13
(1) 所蔵統計	13
ア 生涯学習情報システムのデータベース件数	13
イ 生涯学習情報コーナーに配架した生涯学習関連情報の件数	13
(2) 利用統計	13
ア 生涯学習情報コーナー利用実績表	13
イ 生涯学習相談状況	13
ウ 「PLANETかながわ」の利用状況	14
(3) その他	14
生涯学習ボランティア活動状況	14
7 年度別統計	15
(1) 年度別蔵書冊数	15
(2) 年度別入館者数・個人貸出冊数	15
8 その他統計	16
(1) 神奈川関係文献情報の作成	16

# 1 資料統計（総括）

区 分		令和2年度末数	受 入	払 出	令和3年度末数
所蔵資料	一般図書資料	661,046 冊	15,584	422	676,208 冊
	(外国語資料)	(16,045) 冊	(478)	(0)	(16,523) 冊
	A C C 文庫	10,796 冊	0	0	10,796 冊
	神奈川資料	197,315 冊	4,535	5	201,845 冊
	生涯学習図書	333 冊	7	323	17 冊
	女性関連資料	65,136 冊	384	245	65,275 冊
	図書資料合計	934,626 冊	20,510	995	954,141 冊
	逐次刊行物	8,884 タイトル	46	38	※1 8,890 タイトル
	マイクロフィルム	2,472 巻	0	0	2,472 巻
	C D - R O M	158 タイトル	19	0	177 タイトル
	視聴覚資料	111,421 点	623	736	111,308 点
	視聴覚機材	96 点	0	0	96 点

\*外国語資料は一般図書資料の内数

\*旧音楽資料室図書は、平成25年度に一般図書に合体（一般図書資料の受入に計上）

※1 令和3年度中に受入方法を変更した資料があるため、「令和3年度末数」は「令和2年度末数」のタイトル数に「受入」及び「払出」を足し引きした数と一致しない。

# 2 図書館資料統計

## (1) 図書資料蔵書統計

資料区分	令和2年度末冊数	受 入						払出	差引増減	令和3年度末冊数
		購入	寄贈	管理換	編入	その他	小計			
0 総記	41,585	294	1,287	2,401	1	5	3,988	246	3,742	45,327
1 哲学	34,249	593	139	0	0	5	737	1	736	34,985
2 歴史	81,695	850	554	244	1	17	1,666	41	1,625	83,320
3 社会科学	185,765	2,324	1,148	4	0	199	3,675	36	3,639	189,404
4 自然科学	27,194	395	87	1	0	9	492	9	483	27,677
5 技術	32,028	316	182	0	0	8	506	5	501	32,529
6 産業	40,197	388	178	0	0	5	571	1	570	40,767
7 芸術	56,670	807	485	489	1	9	1,791	54	1,737	58,407
8 言語	12,623	243	291	0	0	6	540	2	538	13,161
9 文学	107,232	848	434	0	0	8	1,290	22	1,268	108,500
児童書	41,808	113	214	0	0	1	328	5	323	42,131
(外国語資料)	(16,045)	(6)	(471)	(0)	(0)	(1)	(478)	(0)	(478)	(16,523)
小計	661,046	7,171	4,999	3,139	3	272	15,584	422	15,162	676,208
A C C 文庫	10,796	0	0	0	0	0	0	0	0	10,796
神奈川資料	197,315	429	3,202	1	173	730	4,535	5	4,530	201,845
生涯学習図書	333	0	7	0	0	0	7	323	△ 316	17
女性関連資料	65,136	287	97	0	0	0	384	245	139	65,275
合計	934,626	7,887	8,305	3,140	176	1,002	20,510	995	19,515	954,141

\*外国語資料は資料区分0から9分類の内数

## (2) 逐次刊行物資料統計

(単位：タイトル)

資料区分	令和2年度末現在数	令和3年度増減内訳			令和3年度末現在数				
		新規受入		払出	継続収集タイトル		終刊・中断タイトル		
		購入	寄贈		購入	寄贈			
雑誌	一般雑誌	6,312	8	29	6	6,343	270	2,193	3,880
	外国語資料	181	0	0	0	181	15	1	165
	神奈川資料	1,638	0	8	0	1,646	1	450	1,195
	女性関連資料	522	0	0	31	491	43	116	332
	計	8,653	8	37	37	8,661	329	2,760	5,572
新聞	一般新聞	94	0	1	1	※1 92	8	6	78
	外国語資料	3	0	0	0	3	3	0	0
	神奈川資料	95	0	0	0	95	12	59	24
	計	192	0	1	1	※2 190	23	65	102
官報・法規	一般資料	8	0	0	0	8	6	0	2
	神奈川資料	31	0	0	0	31	1	14	16
	計	39	0	0	0	39	7	14	18
合計	8,884	8	38	38	※3 8,890	359	2,839	5,692	

※1～3 令和3年度中に受入方法を変更した資料があるため、「令和3年度末現在数」は「令和2年度末現在数」に「新規受入」及び「払出」を足し引きした数と一致しない。

### (3) 視聴覚資料統計

#### ア 資料

資料区分		令和2年度 末現在数	受 入					払出	令和3年度 末現在数	
			購入	寄贈	管理換	制作	その他			計
映 画	70ミリフィルム (本)	1	0	0	0	0	0	0	1	
	35ミリフィルム (本)	10	0	0	0	0	0	0	10	
	フ ィ ル ム ミ リ	一般映画 (本)	3,252	0	0	0	0	0	0	3,252
		神奈川ニュース (本)	624	0	0	0	0	0	0	624
	小 計 (本)	3,876	0	0	0	0	0	0	3,876	
	8ミリフィルム (本)	109	0	0	0	0	0	0	109	
	小 計 (本)	3,996	0	0	0	0	0	0	3,996	
	ビデオテープ (本)	6,038	0	0	0	0	0	0	6,038	
	レーザーディスク (枚)	929	0	0	0	0	0	0	929	
	D V D (点)	1,693	4	0	0	0	0	4	1,697	
CD-ROM, DVD-ROM (点)	6	0	0	0	0	0	0	6		
レ コ ー ド	ス ラ イ ド (枚)	808	0	0	0	0	10	10	719	
	L P (枚)	41,910	0	0	0	0	0	0	41,910	
		E P (枚)	14,520	0	0	0	0	0	14,520	
		S P (枚)	13,489	0	0	0	0	0	13,489	
		小 計 (枚)	69,919	0	0	0	0	0	0	69,919
	コンパクトディスク (点)	20,218	602	5	0	0	0	607	17	20,808
	録音テープ (巻)	4,306	0	0	0	0	2	2	0	4,308
	楽 譜 (冊)	3,508	0	0	0	0	0	0	0	3,508
	計	111,421	606	5	0	0	12	623	736	111,308

#### イ 機 材

資料区分		令和2年度末 現在数	受 入	払 出	令和3年度末 現在数
機 材	16ミリ映写機 (台)	24	0	0	24
	8ミリ映写機 (台)	1	0	0	1
	スライド映写機 (台)	2	0	0	2
	暗 幕 (台)	9	0	0	9
	スクリーン (本)	7	0	0	7
	カセットテーププレーヤー (台)	5	0	0	5
	レコードプレーヤー (台)	2	0	0	2
	パワーアンプ (台)	2	0	0	2
	コンパクトディスクプレーヤー (台)	2	0	0	2
	ビデオテープデッキ (台)	7	0	0	7
	レーザーディスクプレーヤー (台)	3	0	0	3
	D V D プレーヤー (台)	3	0	0	3
	液晶プロジェクター (台)	4	0	0	4
	モ ニ タ ー (台)	16	0	0	16
	ビデオ編集機 (台)	3	0	0	3
	そ の 他	6	0	0	6
計	96	0	0	96	

### 3 閲覧室等利用統計

#### (1) 閲覧室別利用統計

区分	年月 開館日数 閲覧室名	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	一日 平均	前年度	
																累計	一日平均
		24	26	25	26	26	26	26	24	23	23	23	27	299	—	258	—
		7,170	9,947	10,276	9,820	9,931	9,608	9,531	9,463	9,026	8,763	8,185	10,099	111,819	374.0	75,040	251.0
入館者数	かながわ資料/新聞・雑誌室	1,514	1,959	1,897	1,840	1,867	1,951	1,885	1,896	1,664	1,590	1,635	1,816	21,514	72.0	18,094	70.1
	音楽・映像コーナー	773	1,089	1,097	1,098	991	1,045	1,127	1,117	921	876	860	1,103	12,097	40.5	9,806	32.8
	県民公開講座	10	0	71	100	41	61	94	71	48	0	74	0	570	—	320	—
新規館外貸出登録者数	閲覧室	157	242	220	245	213	192	221	192	173	231	166	204	2,456	8.2	1,952	6.5
	横浜西口カウンター	14	24	16	16	10	17	20	17	8	12	16	18	188	—	127	—
	合計	171	266	236	261	223	209	241	209	181	243	182	222	2,644	8.8	2,079	7.0
貸出冊数	閲覧室	4,765	4,913	4,641	5,188	4,626	4,347	4,444	4,190	4,492	4,911	4,314	4,789	55,620	186.0	54,506	182.3
	横浜西口カウンター	605	811	755	793	719	822	736	689	844	867	709	857	9,207	—	7,360	—
	合計	5,370	5,724	5,396	5,981	5,345	5,169	5,180	4,879	5,336	5,778	5,023	5,646	64,827	216.8	61,866	206.9
貸出点数	音楽・映像コーナー	2,114	2,392	2,343	2,353	2,047	2,301	2,347	2,463	2,019	1,679	1,856	1,919	25,833	86.4	26,086	101.1

\* かながわ資料/新聞・雑誌室は貸出をしない。

\* 横浜西口カウンターの貸出冊数は、県立所蔵の図書のみ。

\* 音楽・映像コーナーの貸出冊数には、16mmフィルムの貸出も含む。

#### (2) 県立図書館横浜西口カウンター利用統計

区分	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	前年度	
利用可能日	29	31	29	31	30	30	30	30	27	28	27	31	353	288	
貸出冊数	県立図書館	605	811	755	793	719	822	736	689	844	867	709	857	9,207	7,360
	県立川崎図書館	163	218	197	218	245	241	266	275	223	176	197	233	2,652	2,141
	合計	768	1,029	952	1,011	964	1,063	1,002	964	1,067	1,043	906	1,090	11,859	9,501
返却冊数	937	1,320	1,247	1,399	1,432	1,420	1,373	1,260	1,286	1,543	1,246	1,342	15,805	13,227	

\* 平成18年10月1日利用開始

\* 返却冊数は県立の2館の合計

#### (3) マイクロフィルム利用統計 (かながわ資料/新聞・雑誌室)

区分	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	前年度
利用者数	5	4	2	4	2	6	6	2	5	2	1	0	39	45
点数	6	8	2	7	3	17	23	5	13	2	1	0	87	92

#### (4) 視聴覚資料利用統計

##### ア 視聴覚資料等利用状況

資料区分		貸出点数		
		令和3年度	前年度	
資料	団体	16ミリ映画	33 (0.1)	25 (0.1)
		小計	33 (0.1)	25 (0.1)
	個人	8ミリ映画	0 (0.0)	0 (0.0)
		ビデオテープ	226 (0.8)	189 (0.6)
		スライド	0 (0.0)	0 (0.0)
		レコード	859 (2.9)	769 (2.6)
		SPレコード	0 (0.0)	0 (0.0)
		コンパクトディスク	24,502 (81.9)	24,870 (83.2)
		カセットテープ	246 (0.8)	258 (0.9)
		小計	25,833 (86.4)	26,086 (87.2)
中計	25,866 (86.5)	26,111 (87.3)		
機材	16ミリ映写機	2	4	
	8ミリ映写機	0	0	
	スライド映写機	0	0	
	スクリーン	0	0	
	映写機付属品	0	0	
	その他	2	3	
	小計	4	7	
合計	25,870	26,118		

\*資料の( )内の数字は1日平均貸出点数

\*平成28年度からインターネット経由での延長を含む。

##### イ 市郡別16ミリ映画利用状況

区分	貸出点数		映写会等上映回数		鑑賞者数	
	令和3年度	前年度	令和3年度	前年度	令和3年度	前年度
横浜市	24	12	9	8	377	323
川崎市	0	0	0	0	0	0
相模原市	0	0	0	0	0	0
横須賀市	7	12	5	5	125	211
平塚市	0	0	0	0	0	0
鎌倉市	2	1	1	1	39	15
藤沢市	0	0	0	0	0	0
小田原市	0	0	0	0	0	0
茅ヶ崎市	0	0	0	0	0	0
逗子市	0	0	0	0	0	0
三浦市	0	0	0	0	0	0
秦野市	0	0	0	0	0	0
厚木市	0	0	0	0	0	0
大和市	0	0	0	0	0	0
伊勢原市	0	0	0	0	0	0
海老名市	0	0	0	0	0	0
座間市	0	0	0	0	0	0
南足柄市	0	0	0	0	0	0
綾瀬市	0	0	0	0	0	0
三浦郡(葉山町)	0	0	0	0	0	0
高座郡(寒川町)	0	0	0	0	0	0
中郡	0	0	0	0	0	0
足柄上郡	0	0	0	0	0	0
足柄下郡	0	0	0	0	0	0
愛甲郡	0	0	0	0	0	0
合計	33	25	15	14	541	549

ウ 館内視聴覚資料利用統計

16ミリ フィルム		ビデオ テープ		レーザー ディスク		DVD		レコード		CD		カセット テープ		楽譜		図書 音楽パンフ レット含む		計	
人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数	人数	点数
0	0	117	143	165	170	336	384	78	99	99	178	7	9	12	19	4	10	818	1,012

前年度実績																			
0	0	14	17	67	72	130	140	49	56	56	106	2	2	6	14	6	9	330	416

(5) 登録状況統計（館外貸出登録者数累計）

令和3年度末現在

区 分	閱 覧 室 音楽・映像コーナー	視聴覚団体	区 分	閱 覧 室 音楽・映像コーナー	視聴覚団体
横 浜 市	8,774	4	足 柄 上 地 区	27	0
川 崎 市	623	0	西 湘 地 区	53	0
横 須 賀 三 浦 地 区	721	0	県内 在 動 者 在 学 者	東 京 都 161	0
県 央 地 区	472	0	そ の 他	67	0
湘 南 地 区	700	0	合 計	11,598	4

横須賀三浦地区 [横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町]

県央地区 [相模原市・厚木市・大和市・海老名市・座間市・綾瀬市・愛川町・清川村]

湘南地区 [平塚市・藤沢市・茅ヶ崎市・秦野市・伊勢原市・寒川町・大磯町・二宮町]

足柄上地区 [南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町]

西湘地区 [小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町]

(6) 宅配貸出実績統計（平成22年3月より実施）

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
登録者数（人）	48	44	120	59
貸出者数（人）	109	71	453	177
貸出冊数（冊）	308	209	1,598	505

(7) 分類別貸出状況統計

ア 図書

資 料 区 分	令 和 3 年 度		前 年 度	
	冊 数	構成比(%)	冊 数	構成比(%)
0 総 記	1,750	3.1	1,717	3.2
1 哲 学 ・ 宗 教	5,248	9.4	5,138	9.4
2 歴 史 ・ 地 誌	7,589	13.6	8,570	15.7
3 社 会 科 学	14,642	26.3	14,306	26.2
4 自 然 科 学	2,477	4.5	2,127	3.9
5 工 業	1,725	3.1	1,552	2.8
6 産 業	2,135	3.8	1,730	3.2
7 芸 術	5,833	10.5	5,594	10.3
8 語 学	1,516	2.7	1,127	2.1
9 文 学	8,639	15.5	7,422	13.6
国 際 資 料	176	0.3	162	0.3
児 童 書	2,803	5	2,684	4.9
そ の 他	1,087	2	2,377	4.4
合 計	55,620	100.0	54,506	100.0

イ 視聴覚（16ミリフィルム）

AVM分類		令和3年度 貸出点数	前年度 貸出点数
00	生活文化	1	3
10	スポーツ	0	0
20	歴史	0	1
30	社会科学	1	3
40	自然科学	0	0
50	工学	0	0
60	産業	0	0
70	芸術	31	18
	（劇映画）	（3）	（1）
	（動画）	（28）	（17）
80	言語	0	0
90	文芸	0	0
合計		33	25

(8) 16ミリ映写機操作技術認定証発行状況統計

操作技術認定講習会主催者	講習会 実施回数	発行件数
県立図書館	0	0
平塚市中央図書館	0	0
秦野市立図書館	0	0
藤沢市総合市民図書館	0	15
小田原市立かもめ図書館	0	0
鎌倉市中央図書館	0	0
その他		1
（3年度新規発行分計）		12
（3年度再発行分計）		4
（年度計）	-	16
（累計）		55,124

※ 令和2年度末累計 55,108 件

(9) 利用者用インターネット端末利用統計

区 分	利 用 件 数	
	令和3年度	前年度実績
閱 覧 室	935	605
かながわ資料／新聞・雑誌室	0	0
生涯学習情報コーナー	816	531
合 計	1,751	1,136

(10) 歴史的音源利用統計

年 月	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計
	利用数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一日平均	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(11) 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

年 月	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	
	利用状況	件数	9	7	15	7	10	12	8	13	11	12	6	16
時間（分）		260	160	498	140	654	638	622	497	273	644	796	702	5,884
印刷	件数	5	4	10	5	6	8	6	10	4	3	2	6	69
	枚数	39	9	125	41	138	213	141	98	57	37	24	132	1,054

\*平成26年2月より提供開始。

## 4 図書館サービス統計

(1) 月別レファレンス受付件数

ア 閲覧室等

区 分	年 月	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計
	調査カウンター （障がい者サービス含む）		237	270	298	268	242	240	310	234	211	205	229	325
かながわ資料 新聞・雑誌室		85	109	87	79	92	81	92	92	87	68	95	100	1,067
音楽・映像コーナー		28	62	58	41	29	48	41	41	35	47	65	51	546
協 力 室 （高校連携事業含む）		3	2	7	6	1	3	3	4	2	5	5	6	47
合 計		353	443	450	394	364	372	446	371	335	325	394	482	4,729

(分野別・方法別内訳)

区 分	令和3年度計	一日平均	分野別内訳				方法別内訳				
			人文科学	社会産業	自然理工	芸術語学文学	口頭	電話	文書(FAXを含む)	メール	
調査相談カウンター (障がい者サービス含む)	令和3年度	3,069	10.3	837	759	409	1,064	1,303	1,578	12	176
	(前年度)	2,804	9.4	739	693	307	1,065	943	1,621	62	178
かながわ資料 新聞・雑誌室		1,067	3.6	612	298	74	83	389	500	22	156
協力室(高校連携事業含む)		47	0.2	21	18	1	7	0	3	1	43
合 計		4,183	14.0	1,470	1,075	484	1,154	1,692	2,081	35	375

区 分	令和3年度計	一日平均	分野別内訳				方法別内訳				
			音楽	映像	楽譜	その他	口頭	電話	文書(FAXを含む)	メール	
音楽・映像コーナー		546	1.8	455	41	15	35	383	161	0	2

イ 外部データベース等利用統計

区 分	官報情報	D1-Law.com Nexis	日経テレコン(定額)	日経テレコン(従量)	ヨミダス歴史館	神奈川新聞社WEBマイクログフィルム	国立国会デジタル	れきおん	その他	合計	1日平均
調査相談カウンター	19	71	0	0	0	0	137	0	3	230	0.8
かながわ資料 新聞・雑誌室	0	0	32	0	139	248	96	0	0	515	1.7
音楽・映像コーナー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
協 力 室	0	0	0	0	0	1	32	0	0	33	0.1
合 計	19	71	32	0	139	249	265	0	3	778	2.6

\*平成29年度より大宅壮一文庫雑誌記事索引の提供廃止。

前年度	706	2.7
-----	-----	-----

(2) 月別予約・リクエスト状況

ア 閲覧室

区 分	年月	3												令和3年度		前年度			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	1日平均	合計	1日平均		
受付方法別	来館・電話	88	161	174	120	113	142	133	148	124	103	143	110	1,559	5.2	1,464	4.9		
	インターネット	922	1,119	622	991	1,114	1,097	1,239	1,033	1,081	1,063	1,079	1,321	12,681	42.4	14,474	48.4		
	計	1,010	1,280	796	1,111	1,227	1,239	1,372	1,181	1,205	1,166	1,222	1,431	14,240	47.6	15,938	53.3		
内 訳	分野別	人文科学(含文学)	614	710	413	586	703	670	757	596	628	629	711	840	7,857	26.3	9,105	30.5	
		社会科学	214	314	226	302	312	328	371	307	346	338	280	389	3,727	12.5	4,327	14.5	
		自然科学	182	254	157	222	211	241	244	278	231	199	231	202	2,652	8.9	2,504	8.4	
	処理方法	当館資料	756	869	539	798	861	849	1,003	800	907	850	913	1,133	10,278	34.4	12,207	40.8	
		購 入	0	1	3	6	4	8	3	4	5	2	2	1	39	0.1	12	0.0	
		借 用	県川崎	86	115	85	106	114	143	132	168	136	95	115	107	1,402	4.7	1,515	5.1
			他館	36	81	79	73	64	89	61	87	62	57	82	41	812	2.7	606	2.0
取 消 等	132	214	90	128	184	150	173	122	95	162	110	149	1,709	5.7	1,598	5.3			

イ 音楽・映像コーナー

区 分	年月	3												令和3年度		前年度		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	1日平均	合計	1日平均	
受付方法別	来館・電話	31	48	167	34	21	38	22	18	3	27	34	45	488	1.6	705	2.4	
	インターネット	430	501	347	670	582	701	679	659	712	790	853	855	7,779	26.0	8,849	29.6	
	処理件数 計	461	549	514	704	603	739	701	677	715	817	887	900	8,267	27.6	9,554	32.0	
内 訳	資料別	ビデオテープ	4	9	0	3	10	5	3	12	6	13	6	16	87	0.3	75	0.3
		レコード	44	51	47	52	50	54	54	54	49	48	44	22	569	1.9	424	1.4
		C D	492	578	535	742	646	814	774	705	780	864	902	917	8,749	29.3	8,948	29.9
		カセットテープ	9	19	8	15	14	12	8	9	8	20	44	46	212	0.7	107	0.4
	処理方法	貸 出	437	512	474	666	576	703	668	632	678	791	848	870	7,855	26.3	9,206	30.8
		取 消	24	37	40	38	27	36	33	45	37	26	39	30	412	1.4	348	1.2

(3) 書庫内資料出納状況 (新聞・雑誌はマイクロフィルムを含む)

年月		3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計
本館書庫	利用者数	386	502	516	524	511	499	480	556	524	518	477	491	5,984
	出納点数	1,103	1,380	1,498	1,487	1,624	1,550	1,416	1,552	1,406	1,404	1,301	1,321	17,042
	一日平均	16.1	19.3	20.6	20.2	19.7	19.2	18.5	23.2	22.8	22.5	20.7	18.2	20.0
		46.0	53.1	59.9	57.2	62.5	59.6	54.5	64.7	61.1	61.0	56.6	48.9	57.0
視聴覚資料	利用者数	41	83	104	103	69	111	94	82	71	58	53	78	947
	出納点数	104	163	237	178	192	205	213	205	198	136	111	179	2,121
	一日平均	1.7	3.2	4.2	4.0	2.7	4.3	3.6	3.4	3.1	2.5	2.3	2.9	3.2
		4.3	6.3	9.5	6.8	7.4	7.9	8.2	8.5	8.6	5.9	4.8	6.6	7.1
神奈川資料	利用者数	120	140	138	129	153	137	180	148	132	136	157	188	1,758
	出納点数	744	718	1,406	536	706	625	704	640	867	544	742	902	9,134
	一日平均	5.0	5.4	5.5	5.0	5.9	5.3	6.9	6.2	5.7	5.9	6.8	7.0	5.9
		31.0	27.6	56.2	20.6	27.2	24.0	27.1	26.7	37.7	23.7	32.3	33.4	30.5
新聞・雑誌	利用者数	121	162	169	143	152	162	180	167	158	148	162	141	1,865
	出納点数	937	1,668	1,532	1,313	1,048	1,675	1,762	1,377	1,353	1,551	2,068	1,804	18,088
	一日平均	5.0	6.2	6.8	5.5	5.8	6.2	6.9	7.0	6.9	6.4	7.0	5.2	6.2
		39.0	64.2	61.3	50.5	40.3	64.4	67.8	57.4	58.8	67.4	89.9	66.8	60.5
合計	668	887	927	899	885	909	934	953	885	860	849	898	10,554	
	2,888	3,929	4,673	3,514	3,570	4,055	4,095	3,774	3,824	3,635	4,222	4,206	46,385	
一日平均	27.8	34.1	37.1	34.6	34.0	35.0	35.9	39.7	38.5	37.4	36.9	33.3	35.3	
	120.3	151.1	186.9	135.2	137.3	156.0	157.5	157.3	166.3	158.0	183.6	155.8	155.1	

(4) 複写サービス \*郵送複写含む。(上段は件数、下段は枚数)

年月		3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計
閲覧室	一般図書	183	248	236	202	235	235	199	255	211	186	216	253	2,659
		3,440	4,321	5,480	4,317	4,886	4,778	4,129	4,881	3,483	3,004	3,782	4,086	50,587
	CD-ROM	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	13
インターネット	11	8	11	10	3	8	13	17	14	11	6	8	120	
	824	484	441	85	25	123	401	297	207	619	159	25	3,690	
かながわ資料・新聞・雑誌室	神奈川資料	203	298	301	256	252	257	295	256	232	210	251	251	3,062
		6,260	7,186	7,284	5,304	5,712	6,198	6,461	5,748	5,305	3,794	4,899	5,856	70,007
	マイクロ	2	0	1	0	1	3	2	1	5	0	0	0	15
		2	0	3	0	4	21	4	13	23	0	0	0	70
	CD-ROM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	68	0	0	0	68
インターネット	9	12	17	8	11	9	17	15	12	13	13	9	145	
	209	175	300	42	76	263	132	156	152	289	173	152	2,119	
生涯学習情報コーナー	インターネット	16	19	24	16	20	18	29	17	17	9	8	17	210
		356	389	698	473	603	554	654	366	513	214	347	504	5,671
合計	424	585	590	492	523	530	555	561	493	429	494	538	6,214	
	11,091	12,555	14,206	10,221	11,319	11,937	11,781	11,461	9,751	7,920	9,360	10,623	132,225	
一日平均	17.7	22.5	23.6	18.9	20.1	20.4	21.3	23.4	21.4	18.7	21.5	19.9	20.8	
	462.1	482.9	568.2	393.1	435.3	459.1	453.1	477.5	424.0	344.3	407.0	393.4	442.2	

前年度実績	18	24	534	579	604	590	618	506	456	429	512	424	5,294
	280	573	12,006	11,920	12,351	13,098	12,193	9,445	8,818	9,162	11,723	9,116	110,685
一日平均	0.8	0.9	21.4	22.3	23.2	22.7	23.8	21.1	19.8	18.7	22.3	15.7	17.7
	11.7	22.0	480.2	458.5	475.0	503.8	469.0	393.5	383.4	398.3	509.7	337.6	370.2

(5) 障がい者サービス利用統計

区分		年月												合計	前年度		
		3 /	4	5	6	7	8	9	10	11	12	4 /	1			2	3
新規登録者数	対面朗読	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	図書郵送貸出	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	
	録音資料郵送貸出	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	
利用状況	対面朗読	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
		時間数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46
	図書郵送貸出	利用者数	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	56
		冊数	8	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	119
	視聴覚資料 郵送貸出	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	C D 郵送貸出	利用者数	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	36
		点数	11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	69
	相互貸借	借用 点数	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	18
		貸出 点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 障がい者サービス登録状況統計（登録者数累計） 令和3年度末現在

登録者数累計		46
利用内容 (複数選択可)	対面朗読	2
	図書郵送貸出	34
	視聴覚資料郵送貸出	28

(7) 写真撮影・資料掲載許可状況

区 分		令和3年度		前年度	
		申込数	点数	申込数	点数
写真撮影	一 般 資 料	6	10	3	8
	神 奈 川 資 料	6	72	7	8
	新 聞 ・ 雑 誌	1	11	4	5
	視 聴 覚 資 料	1	1	0	0
	合 計	14	94	14	21
資料掲載	一 般 資 料	5	34	4	9
	神 奈 川 資 料	33	133	65	132
	新 聞 ・ 雑 誌	4	19	5	8
	視 聴 覚 資 料	1	1	0	0
	合 計	43	187	74	149

(8) ホームページアクセス、図書館情報ネットワーク (KL-NET) 統計

区 分 年月	県立2館ホームページアクセス回数							KL-NET貸出件数*3					
	2館共通 トップ ページ	情 報 検 索				レ フ ア メ ー ル ス	合 計	相互貸借 管理 システム ログイン 件数*2	総 貸 出 件 数*3				
		所蔵検索	携 帯 電 話 用 OPAC*1	横断検索	計				相互貸借管理システム貸出件数*3	県立の 図書館	市町村 図書館	大学・ 専門・ 県機関等	計
3/4	42,591	10,339	1,101	41,158	52,598	804	95,993	*2	876	8,072	122	9,070	
5	50,616	11,237	1,279	51,160	63,676	761	115,053	*2	1,027	9,196	145	10,368	
6	45,378	8,923	813	51,113	60,849	804	107,031	*2	1,197	9,252	167	10,616	
7	43,667	9,278	1,055	51,043	61,376	839	105,882	*2	1,198	9,126	189	10,513	
8	42,680	9,585	1,186	48,936	59,707	747	103,134	9,503	1,163	8,576	155	9,894	
9	39,413	8,909	1,202	50,171	60,282	636	100,331	9,897	1,236	9,030	186	10,452	
10	39,678	8,650	1,107	51,099	60,856	804	101,338	10,274	1,269	9,254	224	10,747	
11	36,731	8,631	1,081	48,542	58,254	515	95,500	9,532	1,279	8,716	224	10,219	
12	35,564	7,323	1,019	47,165	55,507	558	91,629	9,243	1,104	7,589	165	8,858	
4/1	37,796	7,791	1,175	48,474	57,440	533	95,769	8,988	1,141	8,358	198	9,697	
2	35,592	7,817	1,160	46,359	55,336	429	91,357	9,284	1,168	8,366	155	9,689	
3	37,491	8,293	1,112	50,361	59,766	526	97,783	10,035	1,344	9,474	187	11,005	
合計	487,197	106,776	13,290	585,581	705,647	7,956	1,200,800	76,756	14,002	105,009	2,117	121,128	

\* 令和3年度末相互貸借管理システム参加機関数 106館

\*1 令和3年4月より携帯opacの他、スマホopacの詳細検索画面にアクセスした回数もカウントしている。

\*2 令和3年度システム更新に伴い、検索回数からログイン回数に統計方法を変更、4月～7月は取得不可。

\*3 令和3年4月に基幹システムを更新したことにより、取得されるデータに前年と比較して次のような変更がある。

- ・「KL-NET受付件数」 → 「KL-NET貸出件数」：システムに貸出依頼登録された件数（貸出件数+貸出不可件数） → 実際の貸出件数
- ・「受付件数」 → 「貸出件数」：文言を変更。取得される数値データは変更なし。

## 5 図書館協力事業統計

### (1) 図書館協力貸出状況

借受館名	協力貸出図書冊数			借受館名	協力貸出図書冊数		
	県立2館所蔵	市町村所蔵ほか	合計		県立2館所蔵	市町村所蔵ほか	合計
横浜市	1,049	10,807	11,856	大井町	60	453	513
川崎市	916	6,120	7,036	松田町	19	367	386
相模原市	1,460	8,256	9,716	山北町	46	169	215
横須賀市	551	4,246	4,797	開成町	69	249	318
平塚市	376	3,350	3,726	箱根町	14	235	249
鎌倉市	1,815	10,633	12,448	真鶴町	237	801	1,038
藤沢市	1,226	14,912	16,138	湯河原町	101	738	839
小田原市	623	5,030	5,653	愛川町	142	868	1,010
茅ヶ崎市	413	3,503	3,916	清川村	19	333	352
逗子市	181	979	1,160	横浜国立大学	145	102	247
三浦市	67	823	890	鶴見大学	2	0	2
秦野市	302	1,179	1,481	神奈川大学	143	31	174
厚木市	973	7,606	8,579	保健福祉大学	5	7	12
大和市	492	4,876	5,368	東京工業大学	24	42	66
伊勢原市	302	2,759	3,061	総合研究大学院大学	2	12	14
海老名市	266	2,507	2,773	桐蔭横浜大学	18	24	42
座間市	558	3,904	4,462	横浜国立大学	6	8	14
南足柄市	149	738	887	小田原短期大学	16	10	26
綾瀬市	195	1,679	1,874	男女共同参画センター	6	5	11
葉山町	220	1,784	2,004	産業技術総合研究所	12	7	19
寒川町	105	843	948	総合教育センター	6	16	22
大磯町	223	1,454	1,677	あーすぷらざ	4	10	14
二宮町	217	1,629	1,846	県政情報センター	1	0	1
中井町	7	299	306	計	13,783	104,403	118,186
				前年度	11,679	86,941	98,620
				県立川崎	6,180	386	6,566
				県立川崎を含む計	19,963	104,789	124,752
				県立川崎を含む前年度	16,867	87,216	104,083

### (2) 月別処理状況

年月	受付冊数	貸出冊数	内 訳				手 段 別	
			所 蔵	購 入	県立川崎から借受	他館から借受	協力車	宅配便
3/4		7,376	945	3	113	6,315	4,373	3,003
5		10,795	1,254	6	144	9,391	5,213	5,582
6		10,878	1,431	5	163	9,279	6,011	4,867
7		10,860	1,549	6	169	9,136	5,602	5,258
8		10,339	1,482	0	150	8,707	5,012	5,327
9		11,232	1,664	1	155	9,412	6,270	4,962
10		11,112	1,580	3	132	9,397	5,806	5,306
11		10,016	1,644	2	154	8,216	5,024	4,992
12		10,295	1,463	2	125	8,705	5,591	4,704
4/1		9,772	1,613	3	97	8,059	4,793	4,979
2		10,024	1,590	5	143	8,286	5,147	4,877
3		12,053	1,998	4	165	9,886	6,186	5,867
合計		124,752	18,213	40	1,710	104,789	65,028	59,724
前年度	107,358	104,083	15,390	26	1,451	87,216	54,314	49,769

※ 「受付冊数」はシステム更新のため、令和2年4月より取得できなくなった。

※ 「貸出冊数」は、下記の理由等により、p10(8)の「相互貸借管理システム貸出件数計」と一致しない

- ・資料が貸出館から発送された月で計上している。
- ・両県立資料の県立川崎図書館予約者への貸出を含む（相互貸借システムで貸出処理を行っていない）。
- ・令和4年4月のシステム更新に伴うイレギュラーな対応による。

(3) 協力車巡回・宅配便発送状況

区分	年月	3											合計	前年度	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
協力車	巡回延日数	18	21	24	27	21	23	24	22	22	21	19	25	267	259
	巡回延館数	74	100	122	111	100	99	122	113	108	110	91	128	1,278	1,165
宅配便個数		299	406	396	457	415	395	433	405	378	385	380	464	4,813	4,094

(4) 視聴覚資料(16ミリフィルム)貸出協力車・宅配便利用状況

区分	年月	3											合計	前年度	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
貸出点数	協力車	0	0	0	4	0	0	2	0	1	0	0	3	10	12
	宅配便	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	直接受領	0	7	0	8	5	0	3	0	0	0	0	0	23	13

\*「直接受領」は、直接、音楽・映像コーナーで貸出したものです。

(5) 県機関等への貸出状況

区分	年月	3											合計	登録抹消	3年度末累計	前年度	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2					3
登録数	県立高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	144	144
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	144	
利用機関数	県立高校	23	25	21	16	11	19	22	14	22	17	24	8	222	418		
	その他の機関	4	7	10	6	5	6	5	4	4	0	2	7	60			
	合計	27	32	31	22	16	25	27	18	26	17	26	15	282			
貸出冊数	県立高校	55	57	59	39	28	75	47	36	74	39	79	14	602	1,015		
	その他の機関	7	16	22	15	7	8	5	6	9	0	3	13	111			
	合計	62	73	81	54	35	83	52	42	83	39	82	27	713			

\*「県立高校等」とは、「県立の図書館と県立高等学校による連携・協力事業」実施校と「県立の図書館と県内私立高等学校等による連携・協力事業」実施校を指す

(6) 相互貸借状況

相手館別内訳冊数

区分	国立国会図書館	他都道府県公共図書館			その他	合計	前年度
		県立図書館	市区立図書館	町村立図書館			
貸出		188	295	10	27	520	382
借用	5	134	82	2	22	245	173

\*県内協力貸出を除く。

(7) 特別館外貸出冊数

区分	県内					県外					合計	前年度
	公共図書館	大学図書館	県機関	報道機関	その他	公共図書館	大学図書館	県機関	報道機関	その他		
一般図書資料	0	0	27	0	0	1	0	0	0	0	28	0
神奈川資料 新聞・雑誌	0	0	6	0	1	10	0	0	0	0	17	30
視聴覚資料	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
合計	0	0	33	0	1	11	0	0	1	0	46	30

## 6 生涯学習関連事業統計

### (1) 所蔵統計

#### ア 生涯学習情報システムのデータベース件数

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
生涯学習情報システムのデータベース件数				
施設	5,059 件	5,026 件	5,014 件	1,959 件
講座情報	4,309 件	3,039 件	718 件	888 件
うち、子ども向け情報	件	件	(12) 件	(14) 件
催し物(イベント等)情報	2,160 件	2,050 件	323 件	330 件
うち、子ども向け情報	件	件	(22) 件	(31) 件
ボランティア情報	473 件	90 件	1 件	8 件
おでかけ情報	1,744 件	1,742 件	1,716 件	791 件
団体・グループ情報	6,962 件	6,783 件	6,358 件	5,720 件
指導者・人材情報	2,973 件	2,602 件	2,575 件	2,094 件
資格・試験情報	件	件	件	件
教材・機器情報	5,315 件	2,223 件	2,261 件	596 件
文化財情報	1,073 件	1,090 件	1,095 件	1,109 件
出土品情報	258 件	278 件	278 件	278 件
計	30,326 件	24,923 件	20,339 件	13,773 件

\* 年間提供データ

\* 平成30年度「PLANETかながわ」リニューアルにより資格・試験を廃止

\* 令和2年度から、講座情報と催し物(イベント等)情報を分け、子ども向け情報を追記

#### イ 生涯学習情報コーナーに配架した生涯学習関連情報の件数

区分	年月													合計	前年度 合計		
	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3					
配架資料の種類																	
講座・催し物	152	100	183	180	142	136	153	123	129	120	95	176	1,689	1,245			
施設・おでかけ	23	3	0	10	1	1	1	4	3	1	2	3	52	53			
資格・試験	6	3	6	6	74	6	9	14	45	16	0	1	186	192			
機関紙・総合誌	48	36	70	43	61	51	65	38	74	41	45	68	640	649			
その他	9	7	16	9	15	11	9	9	18	6	10	16	135	95			
計	238	149	275	248	293	205	237	188	269	184	152	264	2,702	2,234			

### (2) 利用統計

#### ア 生涯学習情報コーナー利用実績表

区分	年月	年月													合計	一日平均	前年度 合計	前年度 一日平均
		3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3					
利用者数	開館日数	19	26	25	26	26	26	26	24	23	23	23	27	294	—	235	—	
利用者数	閲覧のみ来館者数	287	405	441	413	403	377	440	416	367	404	379	474	4,806	16.3	3,704	15.8	
利用者数	来館による相談者数	211	311	372	340	324	305	346	331	296	319	318	378	3,851	13.1	3,048	13.0	
利用者数	電話等による相談者数	72	92	64	65	73	70	90	78	69	79	57	89	898	3.1	595	2.5	
利用者数	電話等による相談者数	4	2	5	8	6	2	4	7	2	6	4	7	57	0.2	61	0.3	

#### イ 生涯学習相談状況

区分	年月													合計	一日平均	前年度 合計	前年度 一日平均
	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3					
学習相談者数	76	94	69	73	79	72	94	85	71	85	61	96	955	3.2	656	2.8	
学習相談件数	79	94	75	73	79	73	95	85	71	85	61	96	966	3.3	670	2.9	

(学習相談の分野別内訳)

施設	講座・イベント	おでかけ	団体・グループ	指導者・人材	資格・試験	教材・機器	運営・利用等	体験活動・ボランティア情報	その他	計
1	40	14	7	14	25	3	816	2	44	966
前年度実績										
5	34	7	4	13	29	1	531	2	44	670

ウ 「PLANETかながわ」の利用状況

区分	年月 閲覧室名	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	一日 平均	前年度	
																合計	一日平均
システムの稼働日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	—	365	—
トップページへのアクセス件数		3,202	3,341	3,444	3,286	3,360	3,279	3,442	3,106	2,592	3,099	2,919	3,318	38,388	105.2	39,218	107.4
サブページへのアクセス件数	講座・イベントを掲載する	204	174	203	206	209	167	145	142	189	190	217	277	2,323	6.4	3,550	9.7
	指導者・人材に登録する	199	146	170	175	216	173	141	115	176	154	187	183	2,035	5.6	3,178	8.7
	団体・グループに登録する	183	179	188	150	158	133	91	76	107	101	111	159	1,636	4.5	2,801	7.7
	相談する	362	300	480	397	378	288	284	235	286	373	360	403	4,146	11.4	6,390	17.5
	大学で学ぶ	1,097	1,345	1,758	1,609	2,900	1,361	1,013	978	983	1,174	1,145	1,513	16,876	46.2	19,273	52.8
	生涯学習ボランティア	341	316	269	294	297	244	181	190	571	850	633	317	4,503	12.3	4,605	12.6
	ぶらり・かながわおでかけガイド	196	215	169	170	175	146	108	108	152	139	151	168	1,897	5.2	2,499	6.8
	読みもの	265	277	289	251	196	224	279	213	272	236	216	201	2,919	8.0	3,918	10.7
	サイトポリシー	141	138	126	119	139	160	100	108	118	107	119	110	1,485	4.1	2,448	6.7
	アクセシビリティについて	134	136	128	122	155	162	94	75	109	102	101	111	1,429	3.9	2,283	6.3
お問合せ	213	181	229	196	212	179	161	151	223	181	163	152	2,241	6.1	3,140	8.6	

\*平成30年度「PLANETかながわ」リニューアルに伴い、ホームページの構成を変更

(3) その他

生涯学習ボランティア活動状況

区分	年月	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	前年度
活動延べ人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14

\*令和3年度は事業休止

## 7 年度別統計

### (1) 年度別蔵書冊数

	蔵書冊数	増減
昭和29年度	16,907	-
30	30,189	13,282
31	39,032	8,843
32	51,289	12,257
33	61,663	10,374
34	69,331	7,668
35	77,166	7,835
36	84,917	7,751
37	92,512	7,595
38	98,915	6,403
39	104,797	5,882
40	110,844	6,047
41	126,461	15,617
42	132,703	6,242
43	139,623	6,920
44	149,306	9,683
45	157,780	8,474
46	165,472	7,692
47	174,719	9,247
48	168,084	△ 6,635
49	178,510	10,426
50	185,256	6,746
51	192,777	7,521
52	200,170	7,393
53	208,096	7,926
54	215,672	7,576
55	228,607	12,935
56	243,406	14,799
57	256,866	13,460
58	270,036	13,170
59	430,925	160,889
60	301,332	△ 129,593
61	312,599	11,267
62	323,215	10,616
63	334,953	11,738
平成元年度	347,404	12,451
2	359,015	11,611
3	373,041	14,026
4	384,806	11,765
5	408,258	23,452
6	540,875	132,617
7	555,162	14,287
8	566,930	11,768
9	611,259	44,329
10	625,650	14,391
11	632,674	7,024
12	648,791	16,117
13	661,502	12,711
14	678,292	16,790
15	692,044	13,752
16	705,437	13,393
17	719,764	14,327
18	735,312	15,548
19	745,148	9,836
20	764,984	19,836
21	777,918	12,934
22	788,327	10,409
23	796,678	8,351
24	808,455	11,777
25	816,960	8,505
26	909,440	92,480
27	918,796	9,356
28	926,940	8,144
29	936,004	9,064
30	938,340	2,336
令和元年度	944,988	6,648
2	934,626	△ 10,362
3	954,141	19,515

### (2) 年度別入館者数・個人貸出冊数

	開館日数	入館者数	貸出冊数
昭和29年度	100	77,104	
30	278	118,099	
31	274	112,459	2,343
32	275	112,441	22,689
33	286	155,862	35,070
34	276	138,876	38,012
35	275	140,412	39,209
36	275	142,219	35,981
37	277	145,093	40,728
38	279	141,833	33,879
39	274	137,340	30,612
40	273	133,679	26,573
41	265	117,226	19,164
42	273	131,525	23,438
43	273	124,451	27,007
44	271	127,786	29,559
45	270	126,194	29,489
46	273	130,733	40,864
47	256	126,695	29,260
48	271	183,863	52,840
49	270	201,153	71,710
50	276	208,017	76,241
51	272	205,606	81,518
52	271	218,198	90,647
53	271	218,080	90,488
54	271	203,226	76,310
55	256	183,434	71,426
56	247	166,803	68,532
57	274	180,042	77,022
58	272	185,146	80,711
59	254	214,032	77,792
60	271	229,067	79,077
61	271	259,717	88,723
62	273	273,003	86,108
63	270	276,440	105,248
平成元年度	270	272,652	95,819
2	269	296,899	98,741
3	271	303,576	113,212
4	271	317,583	127,656
5	262	372,059	134,300
6	269	317,201	92,390
7	270	288,987	75,544
8	269	277,021	64,711
9	269	295,484	55,288
10	270	334,410	50,319
11	247	310,244	44,454
12	280	310,518	61,708
13	282	312,103	62,834
14	282	307,830	68,262
15	287	325,494	69,656
16	288	300,027	64,067
17	284	255,949	59,813
18	289	234,481	64,318
19	290	260,393	75,519
20	296	251,284	79,947
21	296	261,212	79,505
22	292	250,895	77,796
23	294	230,669	76,748
24	296	223,024	74,869
25	297	203,719	73,116
26	296	191,849	69,476
27	293	183,624	66,951
28	294	177,670	63,149
29	294	168,237	57,376
30	297	142,708	64,937
令和元年度	299	143,349	65,114
2	258	75,040	61,866
3	299	111,819	64,827
累計		14,153,864	4,232,558

※H29年度まで閲覧室貸出冊数のみ、H30年度より横浜西口カウンター貸出冊数を含む

## 8 その他統計

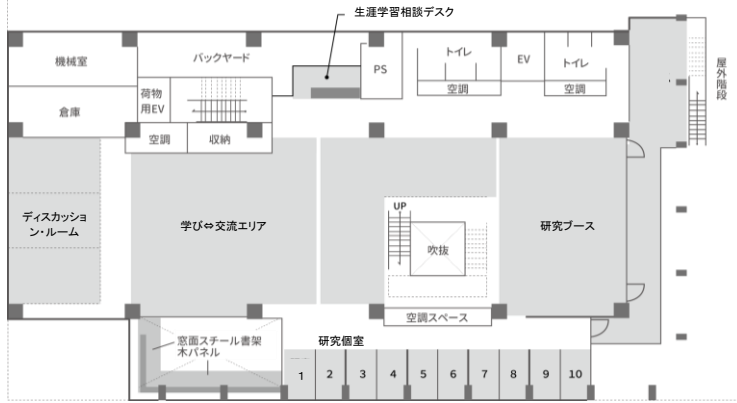
### (1) 神奈川関係文献情報の作成

○ 入力実績

区分	年 月 開館日数	3/4	5	6	7	8	9	10	11	12	4/1	2	3	合計	一日 平均	前年度	
																累計	一日平均
文献索引データの入力		24	26	25	26	26	26	26	24	23	23	23	27	299	—	258	—
	内	801	763	819	712	702	867	719	686	792	723	736	934	9,254	31.0	10,098	39.1
	新聞記事	780	730	778	689	655	717	690	657	757	684	698	873	8,708	29.1	9,911	38.4
	雑誌文献	21	33	41	23	47	150	29	29	35	39	38	61	546	1.8	187	0.7

# 館内案内図

## 本館 4階



### 【アクセス】

#### [ 電車でお越しの方 ]

- ・JR、市営地下鉄 桜木町駅より徒歩10分
- ・京浜急行 日ノ出町駅より徒歩13分
- ・みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩20分

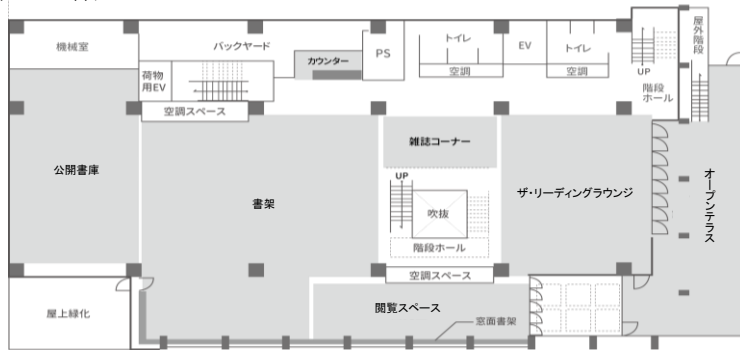
#### [ バスでお越しの方 ]

- ・横浜市営バス103系統(横浜駅東口始発)
- 〔戸部1丁目〕下車 徒歩5分
- ・横浜市営バス〔桜木町駅前〕経由の系統(横浜駅東口始発)ほか〔紅葉坂〕下車 徒歩7分

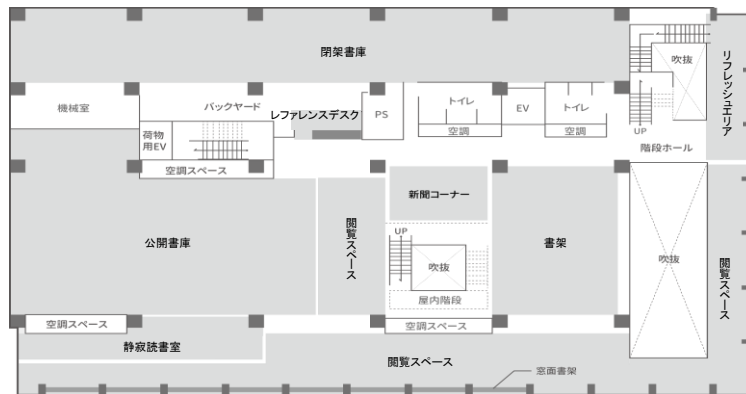
#### [ お車でお越しの方 ] ※駐車場(有料)

- ・普通車 1台30分 200円 以降30分ごとに200円
  - ・大型車 1台30分 460円 以降30分ごとに460円
- (各施設利用者の送迎、図書館資料の返却等のための15分未満の駐車および障害者が利用する場合の駐車は無料です。)

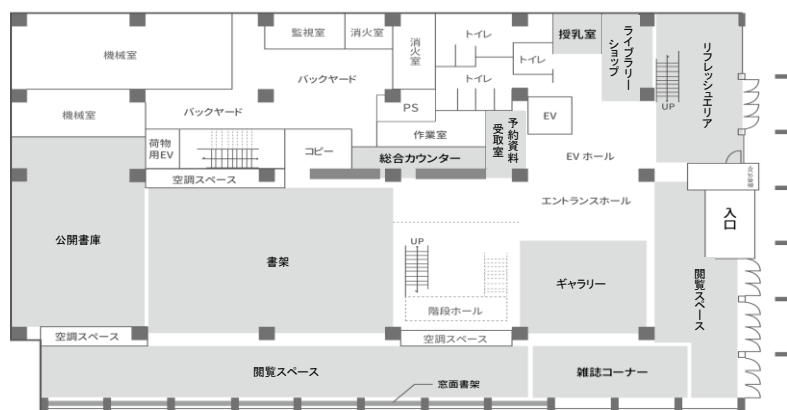
## 本館 3階



## 本館 2階



## 本館 1階



## 代表電話番号

県立図書館	045-263-5900
-------	--------------

## 直通電話番号

設置箇所	電話番号
管理課	045-263-5915
広報・生涯学習推進課	045-263-5916
企画協力課	045-263-5918
調査閲覧課	045-263-5919
地域情報課	045-263-5923
図書課	045-263-5921
情報整備課	045-263-5922
協力室	045-263-5909

令和4年度

# 神奈川県立図書館事業要覧

令和4年9月発行

編集発行

神奈川県立図書館  
館長 塩田 弘志  
〒220-8585 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2  
TEL (045) 263-5900 (代表)

再生紙を使用しています



神奈川県

県立図書館

横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 〒220-8585 電話(045)263-5900(代表)

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/>